大正九年十二月十四日第三種郵便物認可

新京日日新聞

夕刊　十月五日

本紙定價　一部五錢　一ヶ月壹圓　郵稅
廣告料金　普通一行壹圓五拾錢　特別一行貳圓五拾錢
發行所　新京永樂町四ノ一　新京日日新聞社
電話　編輯局專用(3)三二二五　營業局專用(3)三三〇〇
發行人　十河聚忠　編輯人　松本勇　印刷人　水邊內之介

時速八拾キロの颱風 北部日本一帶を襲ふ
三陸、青森、岩手、秋田、北海道、樺太
死傷者多數、被害甚大

【東京國通】東京を威嚇して房總沖から金華山沖へと逼走した颱風はそのまゝ北進を續け四日朝十時頃には每時八十キロに近い速力で樺太の大泊を通過、オーホツク海に向け去つた、之がため三陸、青森、岩手、秋田、及び北海道、樺太方面では甚大な被害を蒙つた

青森縣下林檎被害
三百五十萬圓に上る

【青森國通】青森縣下を襲つた猛颱風のため東津輕郡大戶瀨村では家屋四十戶流失、また淺蟲溫泉は怒濤に襲はれ各旅館はじめ全町水浸しとなつたので村民は山の手に避難し慘澹たる光景を呈してゐる、尙青森縣下林檎の落果實に三百五十萬箱に達し損害三百五十萬圓に及んでゐる

汽船二隻遭難

【東京國通】大泊無線局發、川崎汽船の昊淞丸(三、〇九〇噸)は四日午前八時半頃暴風のため能登呂岬沖で遭難、また島谷汽船の天威丸(一、一八〇噸)も同時刻頃榮濱沖で遭難、兩船とも危險に瀕してゐる

電信、電話不通
大本營を全員で非常警戒

【札幌國通】四日朝來北海道全土に風速十七米以上の颱風が豪雨を伴つて襲來し正午近くから益々暴威を逞うしたゝめ統監部札幌東小學校の屋根が吹き飛ばされたのをはじめとして民家にも被害多く札幌市內は吹き折られた街路樹の枝葉でおゝはれ、奉迎裝飾物は飛び散る物凄さなので大本營たる北大農學部では全員部署につき非常警戒に當つた、これがため鐵道は各地に大小の被害續出し、電信、電話も全道不通に陷つたので僅かに落石無電局及び陛下行幸のため特に準備せる短波無電を賴りに辛うじて通路をとつてゐる、なほ釧路市內では崖崩れのため民家二戶埋沒親子八名慘死を遂げた

野外御統監 御取止め

【札幌國通】大元帥陛下の野外御統監は御召列車の運轉危險のため御中止申上げることに決定、陛下には終日大本營にて御統監あらせられた

土砂崩潰で 北軍兵士重傷す

【札幌國通】南北兩軍將兵は四日朝來の猛烈な暴風雨を衝いて果敢な攻防戰を續けてゐたが、同日午前八時前後大演習の中心地たる千歲郡千歲村北方入口で北軍兵八名が土砂崩潰のため生埋めとなり直ちに救出したが內二名は重傷を負ひ絕望狀態である

罹災救濟基金

【東京國通】北海道東北地方の暴風被害對策に就て大藏省では罹災救濟基金を以て當て不足する部分には第二豫備金の支出を行ふ筈で其の他被害の特に甚大な地方に對しては必要に應じ租稅の減免を行ふ意向である

首相本朝札幌着
日支問題を中心 一般政務上奏

【青森國通】日支問題を中心とする一般政務上奏の爲め渡道の途にある廣田首相は五日午前九時札幌到着、大演習の完了を俟つて同夜大本營に**伺候** 天皇陛下に拜謁仰付られる筈であるが、首相としては近く開始さるべき蔣介石氏と川越大使との直接交渉により重大岐路に立つ日支關係の打開に就き斷乎たる決意を包藏すると同時にこれが局面を轉換し日支關係の根本的調整を企圖し得るとの確信を有してゐる模樣である、即ち帝國政府の對支方針は所謂三大原則に立脚して

一、防共工作の日支共同提携
一、排日根絕

の二點を基調とし然も此の不動の方針に基いて兩國々交の根本的調整を圖らんとするもので、これが爲めには南京政府の國家的面目を傷けざると同時に領土保全に關する疑惑を一掃せんとするに重點を置いてゐるので、右に對しては蔣介石氏が東亞の恒久平和と日滿支三國の相互依存の宿命的地位を自覺、我方の眞意さへ諒解すれば何等異存ある筈なく、日支交渉も幾多の迂餘曲折を經るとしても結局圓滿妥協點に到達するものと**確信**してゐる、從つて蔣、川越兩氏の直接交渉に蔣氏が果してどこまで誠意を示すか直接交渉の結果は頗る注目されるところである

稻田拓務次官 新京着

稻田拓務政務次官は五日午後六時三十分着列車で來京した

森田路政司長 十日頃渡歐

歐米諸國の交通事業視察のため豫て歐米出張を命ぜられてゐた交通部森田路政司長は愈々來る十日頃新京出發渡歐の途につくことになつた、同氏は歐米出張中各國政府を歷訪して特に滿洲國郵政事業の躍進整備された現狀を說明し滿洲國の萬國郵便聯盟並に萬國電信聯合加盟運動をなす筈である

德川駐土大使 六日朝新京着

歸朝の途にある德川駐土大使は六日午前六時十分新京着、少憩の後、同七時新京發朝鮮經由東京に向ふ

ソ滿國境の二懸案 積極的解決表明
ソ聯、內外の情勢に鑑み親日へ

【東京國通】難産の日ソ漁業條約改訂交渉も二日に至り急轉直下成立し、近く正式調印の運びとなり、これに北樺太石油協定の**解決**を加へて日ソ間の二懸案を解決し茲に日ソ外交關係に久方振りの明朗性を加へたが殘るは目下折衝中の滿ソ國境劃定並に紛爭處理委員會の設置で、本問題こそ現下の日滿對ソ聯の平和關係樹立上最も重要なものであるが、最近のソ聯の動きを見るに相當眞摯なる態度を以て交渉に應ずる意思を表明し、來週早々にはこれも解決の見透しがつくと見られるに至つた、右はソ聯內外の情勢の變化によるものであるがソ聯の對日外交の一大轉換として注目されてゐる、即ち本年上半期までのソ聯は屢々挑戰的態度を示し、ソ滿國境の事端も枚擧に遑ない程であつたが、七、八月の頃に至り國內にはジノヴイエフ一派の反スターリン陰謀の發覺にその內的脆弱性を暴露し、外的にはスペインの動亂、ドイツ、イタリー及び中歐諸國ファッショ國家群の擡頭といふ歐洲政局の危機にソ聯を臨つて日本との事端を開く非を悟らしめたものと見られ、從來一言もなかるべからざる日支交渉にも沈默を守つてゐる實情にある、然も**懸案**の國境問題に就ても積極的解決の誠意を我が外務當局に對し非公式に表明して來てゐる、從つて斯る親善的態度の影響は三日より開かれた滿蒙交渉にも現れるものと期待し、來る十一月重光大使のモスクワ着任を俟ち日ソ外交は愈よ軌道に乘るべくその成果は頗る期待されてゐる

人事往來

〔來京〕
▲大橋外交部次長 五日午前六時大連へ
▲周培炳氏(哈爾濱鐵路局長) 同午前六時十分來京同午後一時十分發あじあで大連へ
▲郡新一郎氏(哈鐵副局長) 同
▲武部日滿商事董事長 午前七時十分來京
▲山崎元幹氏(前滿鐵理事) 同
▲中西敏憲氏(新滿鐵理事) 同
▲若林半氏 四日國都ホテル
▲大野敬佐氏(三井物產) 同
▲稻葉今三郎氏(同) 同
▲中山喜久馬氏(會社員) 同
▲岩井豐治氏(國際電氣社長) 同
▲荒木事吉氏(同顧問) 同
▲篠井和三氏(會社員) 同
▲増本芳太郎氏(北滿製粉) 同
▲木村通氏(鮮滿拓殖) 同
▲山中應太郎氏(關西ペイント) 同
▲根村當勇氏(東洋無線) 同
▲飯村良一氏(同) 同
▲蔭山良一氏(安川電機) 同
▲小堀嚴氏(明治西安炭礦) 同
▲楓田忠文氏(大日本製菓) 同
▲渡邊武郎氏(三和鑛業) 同
▲水野甚次郎氏(貴族院議員) 同
▲長谷川喜一郎氏(同秘書) 同
▲廣谷誠太郎氏(大同殖產) 同
▲新井忠彥氏(會社員) 同大和新館
▲足立吉丸氏(福昌公司) 同
▲人見義平太氏(鑛業) 同
▲岩崎祐三氏(公司員) 同
▲中川望氏(日赤副社長) 同
▲野村庄太郎氏(日赤旅順主事) 同
▲金子麟氏(醫師) 同
▲池田功氏(會社員) 同
▲木村達美氏(同) 同
▲和田惟輔氏(同) 同
▲西田善藏氏(古河電氣工業社長) 同
▲新井四郎氏(會社員) 同
▲松本幹一郎氏(同) 同
▲堀內敏走氏(同) 同
▲槇村家治氏(會社重役) 同
▲谷林德太郎氏(會社員) 同
▲酒井溫氏(同) 同
▲野村力太氏 同
▲重松重治氏(衆議員議員) 同
▲勝正憲氏(同) 同
▲大竹十郎氏(官吏) 同中央ホテル
▲鈴里太平氏(同) 同
▲水石喜作氏(日赤社哈市支部員) 同
▲松下芳三郎氏(錦州省總務廳長) 同
▲高屋庸彥氏(住友囑託) 同
▲馬上清治郎氏(會社員) 同
▲植井昌雄氏(同) 同
▲桑井晉吉氏(同) 同
▲近藤彌五郎氏(同) 同
▲光石郡治氏(官吏) 同
▲谷口良夫氏(同) 同
▲岡田嘉馬氏(醫師) 同
▲西村壽氏(長野鮮滿旅行團代表) 同富士屋旅館
▲河原畑作太郎氏航空(會社員) 同
▲越前鐵三氏(材木商) 同
▲小都喬右氏(同) 同
▲大島久作氏(軍人) 同新京ホテル
▲土橋國利氏(日本工業常務) 同
▲山田正一郎氏(會社員) 同
▲遠藤喜孝氏(請負業) 同
▲谷口貞雄氏(滿鐵) 同
▲伊藤六郎氏(會社員) 同旭ホテル
▲青柳亮平氏(軍人) 同
▲青柳正一氏(官吏) 同
▲竹內光雄氏(滿鐵) 同
▲山田保男(同) 同
▲牧瀨季香(軍人) 同
▲渡邊精吉郎氏(滿鐵) 同向陽ホテル
▲引頭東熊氏(石油會社員) 同
▲古谷清氏 同
▲增田千里氏(會社員) 同
▲小田秀治氏 同蔦屋旅館
▲白子傳三郎氏 同
▲加藤知正氏(川井電氣) 同太陽ホテル
▲島田穂熊氏(技師) 同
▲吉田寬熊氏(日本自動車) 同
▲矢野利平氏(土木業) 同
▲福田人郎氏(官吏) 同
▲山下卯氏(軍人) 同

(出發)
▲大原萬千百氏(新京地委調長) 四日朝歸京
▲三田繁氏 同奉天
▲平井四郎氏 同
▲末次保氏 同
▲谷口眞雄氏 同哈市
▲重光葵氏 同
▲高橋壯一氏 同
▲森清吾氏 同
▲澤田康三氏 同
▲上田清氏 同市內
▲上田一氏 同吉林
▲北竹清吾氏 同京城
▲宮崎與八氏 同大連
▲岡本健一氏 同四平
▲園田三次郎氏 同奉天
▲中田謙次氏 同哈市
▲天野匽氏 同市內
▲大久保幸三氏 同大連
▲仲野正男氏 同奉天
▲加藤恭氏 同
▲早川亘氏 同
▲八木沼淳雄氏 同
▲小林克氏 同海城
▲奧濤三氏 同大連
▲三好幸三氏 同奉天
▲稲井劍太郎氏 同
▲大島常喜氏 同哈市
▲小川政男氏 同
▲若林武男氏 同

その日〱

□振興今こそ成らうといふ北部日本へも颱風の害、その犧牲者を悼む
□度重なる天然の災禍、それに負けず、超克して行く意氣と用意は出來てゐるやう
□ソ聯、日本への親近を示して來たといふ、心境より環境の變化である
□煤煙防止に集まる衆智、願はくば單なるプランに終らないやうに……
□石炭が完全に燃燒をせず、煙突から逃げる等とは知識の燃燒不足である

滿鐵新舊理事 就退任式

滿鐵社員會新京聯合會では六日午前八時三十分から新京事務局屋上に於て任期滿了した理事河本大作、山崎元幹兩氏新任理事阪谷希一、中西敏憲兩氏の辭任並に新任式を擧行することゝなつた、式は高山庶務部長の開會の辭について滿鐵新京ブラスバンドの指導にて社歌合唱、元理事の挨拶、新任理事の挨拶、新京在勤社員代表の挨拶、社員會聯合會長の挨拶があつて新舊理事の萬歲を三唱閉會する、なほ中西理事は五日來京六日阪谷理事と共に各方面に新任挨拶をなす豫定である

二滿鐵理事挨拶

十月三日で任期滿了した滿鐵理事河本大作、山崎元幹兩氏は五日午前七時十分着列車で入京午前中は滿洲國皇帝陛下に御暇乞をなし軍關係方面に辭任挨拶をなし六日は日滿各代表機關を歷訪午後十一時出發の豫定である

武田前地事所長 送別宴賑ふ

武田前新京地方事務所長送別會は四日午後六時からヤマトホテルで日滿各界の有志二百餘名出席開宴、宴酣なる頃中野總領事主人側を代表して武田氏の功績をたゝへ惜別の辭を述べ、これに對し武田氏の謝辭があり歡談一時間余で散會したが盛會であつた(寫眞は昨夜ヤマトホテルで)

武田前所長寄附

滿鐵學務課長に榮轉した武田胤雄氏は八日〃はと〃にて家族同伴赴任するが離京に當り五日新京報公會、少年團、教化聯盟武道會、新京神社に各金一封づゝ寄附した

日赤社長招宴

日本赤十字社新京委員支部の社員總會は六日午後二時から西公園內で開催されるがこの總會に來京した德川社長(代理中川副社長)は五日午後六時から在京關係各機關代表者をヤマトホテルに招いて宴會を催し六日午後六時からは記念公會堂に於て日赤新京委員支部長の招宴がある

弘報委員會開催

弘報委員會は五日午前九時半より軍人會館で開催、放送委員會設置の件並に國策映畫會社設立の件が議題として提案された

乳房ある悲み
(誌上讀上映)
中西伊之助 作
武久 畫

(百六十二)
紅薔薇燎亂(八)

『それアあなたは私の夫でないんですから、あなたがお訴へになつたつて、私から名譽毀損罪か誣告罪で訴へたら却つて藪蛇でせうね、でも、重雄にお告げになつて重雄から訴へさせれアいゝわ、重雄はきつと眞ッ赤になつて私を訴へるでせうよ、ほ、ほ、ほ、喬さん、重雄はあなたよりずつと年は取つてゐるけれど、あなたのやうに頭腦は舊くはないことよ、重雄は今度の萬里子達の結婚話の時にもさういつてゐましたわ、夫婦なんてものは、同じ方面へ行く汽車に乘り合せた見ず知らずのお客同士のやうなもので、便宜上一緒に腰をかけてゐるが相手はいつどこで降りてしまふか分つたものぢやないつてね、そして私にね、お前なんかは時々途中下車でもして好きな名勝でも見るさ、それでなきあお前のやうな女は退屈してとても煤煙臭い箱の中に我慢しちやゐられまいってよ喬さん、どう?男もこのくらい洗練されてゐないぢや面白くないことね……』

『……』

喬はどこまでも先手を打たれて、二の句がつげなかつた。

そこへ番頭が勘定書を持つてはいつて來た。お茶代のお禮が大きい盆の上に積上つてゐる。

華代子はその勘定書をチラと見て、紙入から百圓紙幣を一枚出した。

『お釣りはいらないわ、番頭さんと女中さんが取つてお置き』

『はい、これはどうも恐れ入ります、先刻もあんなに頂戴いたしましたのに……』

勘定書は四十何圓であつたが番頭はいつまでも頭を上げなかつた。

『てね番頭さん。これからかへるけれども、今晩私達の來たことは一切內證にね、私達の邸でちよつとゴタゴタがあつて、かうして遁ひに來て頂いたんだから……』

『へえ、へえ、畏まりましてございます、萬事不行屆きでまことに恐れ入ります、どうぞまた御ひいきにお願ひ申し上げます』

『お供がまゐりました』

女中が入口で手をつかへた。

華代子は旅館から出した土產物に目もくれずに、サッサと廊下へ出た。喬も仕方なしについて出た。

華代子は廊下へ出ると、背後から諂んでついて來た番頭を廊下の隅に呼んで何か耳打ちしてゐた。番頭はしきりに畏まつてうなづいた。そして彼は自動車の運轉手に何か長たらしくささやいてゐた。喬は何んだか氣味が惡かつた。

自動車のヘッドライトの白い光りをあたりに吐いて待つてゐた。華代子は喬を先にのせて、それから自分がのつた玄關の大時計が午前一時三十分を指してゐた。

番頭や女中たちが、何か挨拶して一齊に腰をかがめたのが、自動車の窓の厚ガラスから見えた。

自動車はけたゝましい爆音をあげて辷り出した……。

喬は、この女がどこへ自分をつれて行くのだらうと思つた。それは全く見當がつかなかつた。そしてまたこの女がどうしてそんなことをするのか更にまた何を考へてゐるのか、自分をどうしやうとするのか、一切がすつかり、分らないのであつた。

華代子は自動車のクッションに、四肢の伸び伸びと發育した大きに體を斜にして、喬の方へ向いた。そして自動車が大きくゆれる每に、彼女の大きい體はクッションのスプリングと同じやうな彈力で喬の體へのしかゝつた。甘い、乳兒の體から放散するやうな年增女の艶めかしい肌の香りが喬を眩ばせた。

三才の幼兒失踪事件
果して母が連行
夫婦喧嘩から連れ出してゐた
飛田主任の説諭で納まる

二日午前七時から五十七時間杳として發見されなかつた羽衣町一丁目七番地東工務所渡利夫長女千惠子さん(三つ)は四日午後四時半ごろ連れ出した

母親 に伴はれてかへつて來た、夫利夫氏は妻アキノさん(二五)との間に千惠子と生後六ヶ月になる月子の二女を設けてゐる仲であるが最近三笠町三丁目料亭一すじ方抱へ藝妓月丸こと古賀敏子(二五)と馴染を重ね一ヶ月前から大陸別墅で同棲し家を省みず十三日朝夫婦喧嘩の揚句夫婦別れの話が出てアキノは家を出た、その晩利夫氏は月丸を落籍し羽衣町の家へ連れ込み夫婦氣取つて住み込ませた、一方家出したアキノさんは二日二晩愛兒に乳も呑ませず乳房は張つて六ヶ月の子を呼ぶに耐へかねせめて一人の子供でも連れ出さんと友人のうちのボーイを使つて二日朝千惠子さんを誘ひ出しその足で寄們の友人宅を訪れ三日二晩を過し四日午後四時半ごろ

新京 へ歸つて來たのを新京署員が發見した、新京署全署員總係で捜査させた三つ子の失踪事件もかくて一段落ついた、飛田司法主任は五日午前夫婦を呼び出し懇々と説諭の上アキノさんは元の鞘におさまることゝなり解決をつげた

日滿家畜防疫會議
來る廿三日から
日本内地からも多數列席

日滿兩國における家畜傳染病の防遏事項について協議研究する第九回日滿家畜防疫會議は關東軍、實業部、蒙政部三者主催のもとに來る二十三日より三日間午前九時から午後四時まで日滿軍人會館において開催される、出席者は日本側陸軍省、農林省、拓務省、朝鮮、台灣兩總督府、滿鐵、關東局、滿洲國側蒙政部、實業部であるが、外にオブザーバーとして民政部、特別市公署、日滿各警察、各省關係々員の參列もある筈で、既に決定を見た參列者は農林省三名台灣總督府二名、朝鮮總督府六名、滿鐵四名、主催者側九名である

山林愛護の
標語當選決定
滿語の分のみ發表

全滿綠化國策遂行に重要な一翼を占めてゐる、植林事業の施行にあたつて種々の準備工作を、進めつゝある實業部林務司では、愛林思想の徹底を期する目的をもつて過般來山林愛護に關するポスター及び標語を募集中であつたが、一般民間より愛林熱に燃ゆる美しい標語が續々と集り、その中滿語の六の標語選定を此程終了、左の如く等級別に發表された

一等「十年樹木眞不易一把野火成平地防止切謹記」吉林市船營街大有豐胡同門牌七號 張惠南

二等(イ)「一株金百圓星火萬木焦」奉天市小北關大街二七二號 李香圃

(ロ)「涓涓之水可以成川」「星星之火可以燎原」「欲保森林之安全」「須防野火之蔓延」吉林市外高等師範學校二年生 任祝三

三等(イ)「防止野火是建設王道樂土的根本大計」吉林市外國立高等師範學校 鄂忠臨

(ロ)「同心同力同防野火共存共榮共護森林」南滿線新城子站二番地日商大正湧燒鍋 張輔臣

(ハ)「時時防火年年造林」新京公學校 張有陞

あす少年赤十字閲團式

過般結團式をあげた新京少年赤十字團の閲團式は六日午後一時から西公園内運動場に於て擧行される八團體約五千の團員は各團長引率のもとに定刻までに會場に集合日本赤十字社德川社長代理中川副社長の閲團をうけついで社長の訓示、團員代表の答辭があつて終了する

第一回米作豫想
一割八分一厘增收
昨年實收に比し

【東京國通】農林省發表―昭和十一年度全國米第一回收穫豫想高、本年の米作は段別は三百二十萬五千三十七町七段にして前年度に比すれば二千八百八十三町三段(一厘)を增加せり而して九月二十日現在に於る豫想收穫高六千七百八十四萬六千六百八十石で前年實收高に比すれば四十二萬二千四百三十三石(一割八分一厘)前五ヶ年平均實收高に比すれば八百七十二萬一千五百八十九石(一割四分八厘)を增加せり

右收穫豫想を基礎に米穀年度需給を推算すれば左の通り(單位千石)

項目	數量
▲供給	
端境期持越高	八〇五〇
内地收穫高	六七八四六
鮮米移入高	八〇〇〇
臺灣米移入高	五〇〇〇
計	八八八九六
▲需要	
消費	七四〇〇〇
輸出	一〇〇〇
計	七五〇〇〇
▲差引持越高	一三八九六
理想持越高	九〇〇〇
過剰米	四八九六

不正度量衡
市内一齊檢査
最も不正のものを廢棄處分

新京署保安係では最近市場雜貨食料品店その他各商店行商人の

使用 せる度量衡の中に不正確なものが多數使用されてゐるのに鑑み三日午後一時から市内の度量衡一齊檢査を行つた、その結果不正確な手製に近い天秤など多數あり、何年も使用して殆ど使用に耐へぬまでに消耗し度盛りが狂つたものなど多數發見、特に甚しく惡い木製秤十五個、鯨尺六個を廢棄處分に附した外宿屋、雜貨商などに使用してゐる大天秤で目盛りの不明瞭なものは全部取替へを命じ食料品、雜貨商には顧客の方からもはつきり判る場所に計器の位置を變更指定し市場では顧客用として客が自由に使用出來るはかりも

新設 を命じた、なほ爾後かゝる不正確な度量衡はどしどし廢棄を命じ嚴重取り締ると

野鷄盗み損ねる

奉天省生れ三江省公署總務處員宋毅氏は三日午後十一時ごろ大和通り越香春に投宿同夜宋は闇に咲く野鷄王惠春(二三)と同衾し翌朝六時に別れたがその後所持金の中から國幣百圓札一枚紛失してゐるのを發見、大和通の派出所に屆出でたので同署で捜査中四日午後四時ごろ吉野町四丁目附近を徘徊中の王を新京署員が發見取調べたが容易に自白せず本署に同行成松刑事が追及した結果遂に包み切れず手の切れるやうな百圓札を内股に隱しゐたのを取出し自白した、王は一夜を留置場に保護されたが極度の肺病患者で五日午前八時ごろになつて留置場で血を吐く始末で留置場を騒がせた

海軍機墜落
乘組員五名絶命
三名は行方不明

【静岡國通】四日午前七時五十分頃伊豆海岸城東村熱川温泉沖合上空で訓練中の木更津海軍航空隊所屬機一機が機體に故障を生じ海中に墜落したので沿岸漁民が救助船を繰出し、乘組員八名のうち龜山兵曹長以下五名を救助手當を加へたが五名共その甲斐なく間もなく絶命した、他の三名は行方不明で目下捜査中である

吉林監獄の囚徒
十八名脱獄

【吉林國通】四日吉林城内後新街にある吉林監獄西分監に收容中の囚人十八名の脱獄事件あり、吉林市は右事件を中心として極度の不安にかられてゐる、四日午後四時半頃、西分監構内の工場模樣替作業に從事中の囚人十八名が突如看守を襲ひ一名に瀕死の重傷を負はせ他の二名に夫々危害を加へ拳銃一挺を掠奪して逃走を企てた、急報に接した吉林警察廳、永吉縣警務局、省警務廳、總領事館警察署等で直ちに非常召集を行ひ全市に水も洩らさぬ警戒網を張り廻らした結果午後七時迄に右の中十三名を逮捕し殘りの五名も同夜中に逮捕されるものと見られてゐる、尚負傷せる看守三名は目下國立醫院に收容手當中なるも一名は危篤である

惡運盡き
大刀會匪首李
玉堂捕はる

【哈爾濱國通】當地憲兵隊埠頭區分隊笠井伍長他三名は去る一日拂曉モーターボートで松花江上流一二〇滿里肇源小勝州に至り同地の一農家を急襲折柄酒宴中の匪首他一名を逮捕したが其後取調べの結果右は大刀會匪首李玉堂と判明した

李は大同元年李海青匪の命により大刀會を組織、紅槍會、黄槍會匪を併せ一時は部下八千を擁し北滿に暴虐の限りを盡してゐた宗教匪の頭目であるが、最近は日滿軍の間斷なき討伐と彼等の信仰たる神の加護を疑ひ始めた部下の逃亡により漸次その勢力を失ひつゝあつたものである

國都早慶戰
慶應の宿望なる
5—2

國都名物第三回早慶軟式野球戰は四日午後二時から秋晴れに恵まれた西公園球場で賑々しく擧行された、兩軍家族總出の應援團がスタンドに多彩な華を咲かす、慶應軍はやはり慶應軍らしく一流の團旗を押し立てゝ、なほ三角の小旗を配布し水も洩らさぬ銃後の守備振り、それのはず一、二回戰とも脆くも敗れてゐるので今年は是非とも雪辱を期さなければならぬ、かくて丁實業部大臣に代り鯉沼兵士郎氏始球式を行ひ、熱戰の幕を切つて落したが先攻の慶應軍まづ一點を先取したのに氣勢を擧げるや早軍奮起して直ちに二回に二點をかへす、その後七回まで得點無かつたが、折柄の强風のため珍プレー、大エラー續出に觀衆の洪笑をかふ和やかな風景を展開する八回慶軍最後の總攻撃に敵失を加へて一擧四點の大量得點を行ひ勝敗を決定的ならしめ遂に五對二にて宿望を遂げ、丁實業部大臣盃及び金井氏優勝旗を獲得した、スコアー、メンバー次の通り

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
慶	1	0	0	0	0	0	0	4	0	5
早	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2

慶 井關 田橋 山島 中飯 田木島橋 川 源 水原 山二大高井金岩西加 8 5 4 2 1 7 9 8 5

早 木野 吉梅 野原 中川 桑口 市松 古上 赤井 8 7 6 5 4 3 2 1

六大學リーグ
法政勝つ
早法一回戰 6—4

【東京國通】六大學野球リーグ戰早大對法政一回戰は四日午前十一時卅六分から神宮球場で擧行されたが、六A對四で法政勝つ、閉戰午後二時七分

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
早大	0	0	0	2	0	1	1	0	0	4
法政	0	0	1	0	3	0	0	2	A	6A

明大勝つ
對帝大一回戰 8—4

【東京國通】明帝一回戰は四日午後二時二分より明治先攻で開始され八對四で明治勝つ閉戰四時四十五分

△スコア

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
明大	0	0	0	3	1	0	3	0	1	8
帝大	0	0	0	0	1	0	1	2	0	4

ヤンキース勝つ
2A—1

【ニューヨーク三日發國通】ワールド・シリーズ第三回戰は三日午後一時半から巨人軍先攻で開始され二A對一でヤンキース勝つ、ヤンキースは二勝一敗の成績となつた

齊々哈爾鐵路局
正副局長挨拶

新任齊々哈爾鐵路局長吉川達四郎、同副局長寶青林兩氏から就任挨拶狀を寄せ來つた

輸入百貨店
六日休業

去る九月二十五日中央通りに開店した輸入百貨店の記念大賣出しは豫定通り五日を以つて終了するので、六日は從業員慰勞のため臨時休業するとなほ同百貨店の公休は今のところ一日、十五日に内定してゐる

オリムピック
四日開業

朝日通朝日座横のカフェー・オリムピックでは四日より開店同夜その披露宴を張つたホール内に紅葉狩風景の裝飾を施し麗人を揃へたサアヴイス陣を布いてゐる

あす(五日)

▲聯合防護團幹事會、午前十一時、滿洲新京事務局地階
▲少年赤十字閲團式、午後一時、西公園
▲赤十字社支部總會、午後二時、西公園(雨天の時は公會堂)
▲大島弘夫氏離京、午前九時
▲大興公司毛皮展示會、午前九時―午後五時、驛前陳列所

今晩の主なる演藝放送

▲六・三〇滿洲電氣週間特輯(大連)伊藤敏行外 ▲七・〇〇俚謠(仙台)星川萬多藏外 ▲七・二五連續講談「次郎長外傳」(東京)神田ろ山 ▲八・〇〇講演(札幌)三毛一夫外

天氣と氣温

明日の天氣 西の風曇後晴
日の出 前 五時四二分
日の入 後 五時一一分
月の出 後 九時 八分
月の入 前 十一時五八分
けふの氣温 最高 一四度一 最低 八度

煤煙防止紙上座談會 (一)
煤煙の恐るべき理由に就いて

新京煤煙防止委員會幹事長 鯉沼兵士郎

都市の美觀と市民の保健衞生上國都の空から煤煙を一掃しやうと滿鐵、關東局滿洲各關係機關代表者が數回會合種々協議の結果新京煤煙防止委員會を設け各エキスパートが第一線に乘り出し市民を指導して煤煙防止の一大運動を起すことゝなつた本社はこの運動を側面から助長する意味に於て在京斯界の權威者にお願ひしてそれぞれ蘊蓄を紙上に掲載し市民の煤煙防止に對する認識を深めることにした

(上)

新京も隨分變つて來ました、年併何時迄經つても變らないのはひどい馬糞の埃と眞黒な煤煙であります、是さへなくなれば國都新京は名實共に文化都市として誇れることゝ思ひます、昔から滿洲にはこの二つはつき物だから沒法子だと諦めるより外仕方がないと考へて居る方も有る樣でありますが埃は元來滿洲の土地柄から見て急に除去することは困難かも知れませんが煤煙は素々人間の仕業ですから必ずしも防げないものではありません、寒い時には火を焚かねばならず火を焚けば必ず煙は出ませう、俗に火のない所に煙は立たぬと云ひますが大體そういふ考へ方が間違つてゐるのであります、元來火を焚いて煙を出すといふことがどうかしてゐるので上手にさへ焚けば決して煙は出るものでありません、最近大都市で煤煙問題をどうしてそんなに喧しく言ふやうになつたか其の理由に就いて申上げたいと思ひます

▽……△

煙突から濛々と吐き出す煙は大別して我々の健康に及ぼす損害と經濟上に及ぼす損害此の二つが最も大きなものでその外植物の成育上に及ぼす損害及都市美觀の上に及ぼす損害も決して馬鹿に出來ません

普通煤煙と稱するものは煤といふ石炭の粒の外に色々の有毒瓦斯が一緒に出て來るのです、よく大都市の雨は稀硫酸が降ると申しますが隨分有毒な瓦斯が空氣中に吐き出されていろいろの害を知らず知らずの中に我々の人體に及ぼしてゐます、しかも同じ煤煙でも工場の煙突などから出るものより普通の家庭から出る煤煙の方が概してその燃燒方法が不完成なため有害成分に多いのであります、煤煙は直接的と間接的と二方面から吾人の健康を脅かすものでありますが直接的影響としては煤煙の肺臓内の沈着と呼吸器粘膜の刺戟により急性肺炎の死亡率を增加すること又感冒氣管支加答兒を起し易いことでありますす煤煙をよく呼吸する都市人の肺は醫學上之を都市肺と稱しその高度のものを炭肺と稱してゐますが是は直接結核の原因にはならないにしても肺その他の抵抗力を弱めることになります、その他煤煙中のタール分は肺臓癌並に胸廓癌になり易いと云はれ更に結膜炎の原因になります、勿論今日吾々の見て居ります程度の煤煙で直ちに今申しました樣な直接的影響を及ぼすかどうかと云ふことは未だ疑問のある所ですが更に間接的影響に至りますとハッキリそれが表はれて參ります

▽……△

煤煙の間接的影響と申しますと申すまでもなく生活環境の惡化と日射量及紫外線量の減弱との二つが主なるものでありませう、換氣といふことが滿洲の樣な住居形式に住ふものにとつて如何に重要であるか、恐らく耳に胝がなる程聞かされてゐますが何しろ一寸窓を開ければ直ぐ煤煙がどんどん飛んで來るのではやり切れますまい戸外デーだの大氣生活だのと申しましても一寸外出すれば足袋も着物の裾も眞黒になるのでは只さへ引込み勝の皆さんを家の中に閉じ込めさせるのも無理からぬ事となります、又紫外線が如何に我々の生活に必要であるかは説明する迄もありますまい

當組新京支店長住田政治殿本五日午前九時廿五分死去致候に付此段謹告仕り候也
追而葬儀は明六日午後三時祝町太子堂に於て告別式執行可仕候
昭和十一年十月五日
合資會社 坂本組

父政治儀豫而病氣の處養生不相叶十月五日午前九時廿五分遂に死去仕候間此段生前辱知諸彦に謹告仕候
追而葬儀は途中行列を廢し六日午後三時祝町太子堂に於て佛式を以て相營む可く併而謹告仕候
昭和十一年十月五日
長男 住田春男
親戚總代 島居秀美 加藤乙吉 正藤常吉 坂本泰通 加島重太郎
友人總代 荒井啓策 長濱德市 尾崎安松 小西鹿藏
朝日區町内會 天野恒太郎

嵐璃徳一座 "義士劇"來演す
來る十日より公會堂で

大石内藏之助を盟主とする赤穗四十七士の忠勇義烈の美擧は、日本精神の精華として三百有餘年の後益々大和民族の龜鑑として賞揚され日本は申すに及ばず世界各國到る處迄鳴ひゞき我が同胞が誇る處であるが此の義士劇を專門に演じ大石役者として、天下にその名聲を博し且又日本精神作興に貢獻して來た片岡松之助は既に故人となつてしまつたので日本俳優協會では其の後繼者の物色に焦慮してゐたが關西梨園の名優嵐璃徳に昨年引繼ぐ事になつた、故人以上の定評を受け益々その聲價を高めてゐるが時節柄日本精神作興を目指して去る九月十九日大連劇場を振出しに巡演確定し十月十日より二日當地記念公會堂にて開演する事に決定した

嵐璃徳は關西梨園の名門にして帝キネ全盛時代に映畫入り引續新興キネマ・スクリーンで活躍せし事は一般の熟知する處名聲ある、藝豪として東西劇團に於ける内藏之助役者の第一人者である、一行も名題若手花形を揃へての八十余名の堂々たる陣容で全通し二十四場「直使下向より」「泉岳寺引揚げ迄」一夜に上演すると云ふスピード興味本位の日本一と誇る本格的義士劇である

一行は背景大小道具一切持參し座附道具方數名滯道の大掛りの組織であるが非常時日本に最も意義ある劇團と言ひ得やう

といつた諷刺を描いた快篇
▽日活太奏「敵討三都錦繪」三上於菟吉の原作により星逸平が脚色に當り池田富保がメガフォンをとつた作品である、黑川彌太郎と花井蘭子のコムビが主演する他坂東勝太郎、市川正二郎、上田吉二郎、滿川莊司、葛木香一、衣笠淳子等を配して描出される戀と劍の仇討道中物語り、キャメラは町井春美の擔當である

再映週間
けふからの豐樂新キネ

豐樂劇場、新京キネマ五日よりの番組は左の如くパラマウント、RKO、日活各二番線を配した再映プロである

▽パラマウント「薔薇はなぜ紅い」は「南風」「結婚の夜」のキング・ヴイダーの監督作品でスターク・ヤング作小說によりローレンス・ストーリングス、マクスエル・アンダースンの二人が脚色に當りマーガレット・サラヴアンとランドルフ・スコットが主演を勤めウオルター・コノリー、ジャネット・ビーチャー、エリザベス・パツタースン等が助演する、アメリカ南北戰爭時代を背景に南部ミシシッピイ州の豪農一家が慘虐な戰亂の過中に卷き込れて平和も歡びも、そして靑春も戀も一切の幸福を奪はれて離散沒落してゆく過程をとほしてヴイダー一流の鮮麗な詩情を描き出さうとするキャメラはヴイクター・ミルナーの擔任である

▽RKO「トパーズ」はマルセル・パニョールの原作によりて「犯罪都市」「生きてゐるモレア」等のベン・ヘクトが脚色に當り、監督にはダバディイ・ダラーが當つた戲曲の映畫化、主演者はジョン・バリモア、助演者としてマーナ・ロイ、レヂナルド・メースン、チャッキイ・サール等うれしい顏觸れが並び、物理教師トパーズ氏の正義が學校投資者の意見と衝突して學校を追放された時、氏はインチキ飮料水會社のロボット技師となつて巧妙な社會惡のカラクリを痛快に暴いて了ふ

隊長ブーリバ

▽▽隊長ブーリバ△△ 佛G・G・フヰルム映畫、ゴーゴリの名作「タラス・ブーリバ」の映畫化で「黑い瞳」のアリー・ボールが主役を勤める、脚色は「モスコウの一夜」のピエール・ブノアが擔り、台詞も同じく「モスコウの一夜」「黑い瞳」のジャック・ナタンソンがカルロ・リムと協力して當り、監督には「モスコウの一夜」のアレクシス・グラノフスキーが擔つた、助演者としてジャン・ピエール・オーモン、ダニエル・ダリュウ、ジャニンヌ・クリスパン等歐洲映畫の馴染みの顏觸れを配し、慓悍奔放なコザック槍騎兵の古强豪、半生の武勳を忘れ得ずポーランド人の首をはねては快哉を叫ぶ隊長ブーリバが、主義と肉親の愛情の相剋から遂に血涙をふるつて悲壯寵愛の一子の命を斷ち、果然復讐の戰場に駒を馳しらすまでの浪漫の香り高きメロドラマ、キャメラはフランツ・プラーネル他一人の擔任、帝都キネマ八日封切

仙人掌

暫らく姿を消してゐたモンテカルロの瀨川マリ子、いつの間にかまた歸つて來てゐる、「朝鮮と滿洲との境にある圖們へ行つて來たのよ」といふ一體何しに行つたのか▲尤も新京を離れたら、トタンにでもあるまいが二貫目ほども體重が殖ゑたそうだからのんびりした生活だつたらしい▲一人、白十字にゐた可愛いい子がやはりモンテに登場してゐる「喫茶店とどつちがいいかね?」と訊かれ「どつちもいいわ」と答へてゐたから融通性に富んでゐるらしい

雜音

豐樂、新京キネマの再映プロ、RKOの「トパーズ」パラマウントの「薔薇はなぜ紅い」等、どうやら此の系統の洋畫プロも多彩化して來さうだ、更に此の月の中に「小公子」「ダーク・エンゼル」「深夜の星」「月は吾が家」等ユナイトの作品も登場して來る▼と、言つても別に驚く程のこともない、寧ろこれ位のプロを組むのが當然なのである、さあ、これで問題は朝日座の開館だが、乾坤一擲大いに張り切つて貰はずばなるまい▼長春座にも中旬にはマルタ・エガルトの「おもかげ」キヤグニーの「頑張れキヤグニー」等が掲るし▼帝都の「隊長ブーリバ」「幽靈西へ行く」「地の果を行く」も陸續として到來だ、内地同樣娯樂大衆ものが此處でも斷然幅を利かしてゐるあたりファンならずとも身内のうづくものがある

十月六日 火曜 辛酉 佛滅 建 觜宿 舊八月廿一日

●一白の人 心の動搖を防がざれば人に乘ぜられ易き日 未と申と艮が吉
●二黑の人 利得自ら入り來りて思はぬ幸運に惠るべし 巳と未と壬が吉
●三碧の人 元氣一杯に努力すべし企業計畫功果大なり 乙と辛と寅が吉
●四綠の人 他の尊信益々加はり財貨自ら集り來る吉日 庚と辛と丑が吉
●五黃の人 眼前の小利を企てんより遠大の計を樹る吉 甲と申と癸が吉
●六白の人 意外の事より日算外れを生ぜんとす注意日 戌と乾と癸が吉
●七赤の人 利慾に馳せんより德を積むが發達するの基 巳と未と戌が吉
●八白の人 願望追々と達せらるゝ氣運なれど商談未熟 甲と巳と壬が吉
●九紫の人 定業を堅く守りて勵まるべし旅行移轉亦凶 巳と丑と寅が吉

九月下旬に於ける新京商況の概要

大豆强調、高粱、綿糸布閑散

新京商工會議所調九月下旬の商況概要は次の通りである

大豆

收穫期に入つて降雨多く人氣は硬化し先物二十一日十一月限五圓七十一錢と八錢方上放れて寄付き七十三錢迄上伸びしたが、九月限も亦思惑筋の煎れに大連市場の急騰を眺めて八圓臺突破八圓十錢の手仕舞商內有り、跡底意堅調ながら伸惱み翌廿二日には十一月限五圓七十錢擧み、十月限六圓卅二錢、九月限は一氣に七圓五十五錢に低落、折柄天候も漸く恢復して新穀の出廻りも弗々ながら開始されヽバラ筋の新規賣物旺盛で二十四日には十月限六圓十六錢十一月限五圓五十七錢と下押し二十五、六日は保合ひ、廿八日の後場に至り十月限六圓三十八錢、十一月限五圓七十一錢と僅かながら反撥氣配に轉じ仲秋節の休日に入り强調裡に越旬した

▲旬中出來高

限月	出來高
九月限	六車
十月限	四一車
十一月限	二八九車
合計	三三六車

▲旬中出來値

限月	(高値)	(安値)
九月限	八圓一〇錢	七圓五五錢
十月限	六圓三八錢	六圓一六錢
十一月限	五圓七三錢	五圓五七錢

高粱

二十一日先物出來不申、二十二日十二月限二圓九十錢で一車の手合、二十四日九月限三圓十五錢と强調に立會ひ手仕舞物三車の商內有り、二十五日、二十六日保合ひのまヽ各三車、二車の手合有つたのみ極めて閑散裡に推移した

▲旬中出來高

限月	出來高
九月限	八車
十二月限	一車
合計	九車

▲旬中出來値

限月	(高値)	(安値)
九月限	三圓一八錢	三圓一五錢
十二月限	二圓九〇錢	二圓九〇錢

綿糸布

米棉相場は旬末に至り上向き歩調を示し、法貨切下げで日米爲替二十九弗割れと相待つて、產地相場は强調を呈した然るに當市は特產の出廻り遲延と金融逼迫の爲め新規商內頗る閑散を極めた各問屋共平穩に仲秋節を迎へ節句明け實需擡頭期待裡に越旬した

麻袋

新穀弗々出廻り初め麻袋の需要漸增したが一部の大手筋の買急ぎに四一錢唱へで前旬末に比し一厘方低落した

△旬末相場左の如し

品種	單位	下旬末	中旬末
鐘筋	一枚	四一錢	四二錢一
青筋	同	四六錢	四六錢

建築材料

前旬强調の後をうけ內地は引續き强氣配にありながら當地相場は釘が二十錢方昂騰せる外他品は却つていづれも低落を來した

△旬末相場左の如し

品名		單位	下旬末
丸鐵	五分	一〇〇瓩	一二圓六〇
亞鉛引鐵板	三〇番	同	一二圓八二
同	二八番	同	一二圓〇二
同	二六番	同	一一圓二八
亞鉛引波鐵板	三〇番	同	七二
同	二八番	同	八八
同	二六番	同	一一圓〇二
鐵板	一分厚	六〇〇瓩	一五圓〇〇
釘	二吋	五〇瓩	九圓〇〇
針金	八番線	一箱	七圓三〇
板硝子	二尺三尺十七枚入	五〇瓩	八圓五五
洋灰	小野田	同	一圓七五
同	大同		一圓二〇
ペイント	A印	一、五瓩	七圓一〇

木材

建築の終末期を控へ荷凭れ氣配濃厚で木材界は一齊に低落歩調となり各品共前旬に比し十錢方低下、目先尙ほ軟調裡に越旬した

△旬末相場左の如し

品	種	單位	下旬末(並物)
紅松柏角	二間物	一呎	一圓一〇
同	四間物	同	一圓二〇
同	挽材	同	一圓二〇
同	四分板	同	一圓三五
紅松	六分板	同	一圓二〇
同	二間物	同	八五
白松柏角	四間物	同	九八
同	挽材	同	一圓〇八
同	四分板	同	一圓〇八
白松	六分板	同	一圓三〇
胡桃	仙角	同	一圓一〇
鹽地	仙角	同	[illegible]

紙類

特別の材料もなく前旬來の入荷激增で荷問へ商狀を呈し有光紙、連紙を除くの外相場は僅少ながら低落を來し新京驛到着數量は三〇八噸で前旬より四七噸を減じた

麥粉

前旬取引活況の後を承け實需一服商狀で大手筋の新規商談なく比較的閑散を呈したが、原料小麥の昂騰を入れ强含裡に越旬した

白米

全滿に亘り作柄は良好で然も本年は作付段別も增加し居れるを以て出廻り增加に連れ相場は低落を見越され居るも本旬は保合の儘越旬した

▲旬末相場左の如し

品種別	單位	下旬末
特等白米	四三瓩	八圓八〇
一等白米	同	八、四〇
二等白米	同	八、〇〇

砂糖

商內依然不振で相場も二十二日十錢方低落し二十五日フラン貨切下に追隨して和蘭の金離脫に產地に於ける相場は急落を呈したが當地は大連方面の荷問と內地に於ける先物不消化等の關係上氣迷ひ見送りの儘越旬した

鮮果

引續き賣れ行き良好、前旬品掠れで昂騰を演じた林檎は本旬に入り供給順調となり三圓三十錢に反落した、バナナのみは入荷少く十五圓丁度に上伸した

鐘紡、營口市外で葦パルプ着手

康德葦パルプ會社新設し

鐘紡では營口を中心とした遼河下流から盤山縣方面の河海沿岸に野生する葦草をもつて原料とするパルプ工場を設置すべく同社重役倉地四郎氏が現地調査の結果資本金五百萬圓(半額拂込み)をもつて康德葦パルプ株式會社を設立すべく倉地氏が代表者となり株式は發起人にて全額引受けに依り滿洲國法人として認可申請中の所正式に認可の指令に接したので營口市外三家子に工場を設置することヽなり盤山縣に屬する遼河北岸七萬三千坪の用地を買收し工事に着手した、工場新築費は三十二萬四千圓で大倉組で請負ひ操業開始は來秋十一月、一日原料使用高は葦八十噸、年產額は人絹パルプ四百四十萬封度製紙パルプ二百九十一萬封度の豫定で同社では現地から一ヶ年最低十萬圓の葦を買上げると共に原料が暴騰するに備へる爲遼河鴨島を中心に百萬坪の濕地を買收し葦の自給自足を圖る事となつた、尙操業開始と共に一ヶ年十萬圓以上の鹽素を必要とし滿洲の鹽は頗る高價なるため採算上鹽素製造工場を設立する事となり資本金三十萬圓をもつて傍系會社を設立する事となつた

日清製粉會社牡丹江に進出

密山、寧安の小麥を利用

日淸製粉會社では東滿地方に於ける牡丹江の躍進に着目し昨年來圖佳線、林寧線、密虎線各地に於ける經濟的基礎の確立を見透し各種調査を進めてゐたが愈々牡丹江に製粉工場を新設するに決し最近技師を派遣して準備中であるが工場敷地は約八千坪の拂下を申請し建設は明春解氷後になる筈である、尙ほ小麥は密山寧安縣のものを利用し年產百五十萬袋を製造する豫定である

土建ニュース

決定工事 ●新京保線區
▲新京驛出入口アスファルト舖裝工事 單獨 六十三圓八十錢 日本鋪道
▲劉房子驛構內旅客中ホーム一部コンクリートブロック振替工事 豫特 二十圓 丸山組
●中央銀行
▲城內滿人宿舍金剛煙突取設工事 落札 四千五百圓 杉山組
四、八〇〇、〇〇 安坂商店

豫告工事 ●國道建設處
▲敦化海林線宋家店東京城間道路工事 開札 十月五日

決定工事 ●滿鐵大連鐵道事務所
▲大連鐵道工事配電所新築工事 落札 三千七百三十圓 蔦井組
四、三三〇、〇〇 新京阿川組
四、四三〇、〇〇 倚厚温
五、〇五五、〇〇 松本組
▲大和ホテル天幕ホール增改築工事 落札 二千四百八十圓 日本工業
二、九五五、〇〇 今井組
三、五二〇、〇〇 柿崎組
三、七八〇、〇〇 波多工務所
●錦州鐵路局
▲皇姑屯機務段車庫煙突屋根改造工事 落札 一萬七百三十圓 復興公司
一〇、八五〇、〇〇 大東公司
一二、三八〇、〇〇 東生公司
一三、六二〇、〇〇 間瀨組
一四、一〇〇、〇〇 松浦組
▲河北檢車駐在所及列車電燈檢車所新築工事 落札 二千一百九十五圓 復新公司
二、三四〇、〇〇 柿崎組
二、四〇〇、〇〇 河村組
二、四三〇、〇〇 大東公司
▲錦縣鐵路局用度課危險品倉庫新築工事 豫特 六千四百八十圓 大倉土木
▲錦縣鐵路局用度課倉庫周圍柵垣取設工事 豫特 一千四百二十二圓三十錢 大倉土木
▲皇姑屯工廠鑄物職場增築工事板垣架設工事 特命 四百三十九圓二十錢 間瀨組
▲錦縣滿人局宅給水設備其他工事 特命 一千七百七十五圓 復興公司
▲錦縣滿人局宅道路並下水管敷設工事 特命 四千三百八十五圓七十六錢 復興公司
▲朝陽假自動車修繕工場を承德に移設工事 豫特 二千七百七十八圓三十錢 神田組
●吉林市公署
▲北山排水池改良工事 落札 一千九百圓 大信洋行
二、〇四四、〇〇 眞田水道工務所
二、一三〇、〇〇 志岐土木
二、二一〇、〇〇 長谷川工務所
二、二四〇、〇〇 鈴木組
●吉林鐵路局
▲圖佳線鹿道站構內水害復舊法面地均工事 落札 五千圓 西本組
五、四〇〇、〇〇 福昌公司
五、六五〇、〇〇 岡組

秋高景氣がうたはれてゐる▲生產指數の上昇、物價の全般的上げ足、公社債・株式の上昇、事業收益の良好、これらを理由として、それは眞際には、多く有てるものの景氣であると見られる▲稅制整理案の發表は、これに一擊を加へたやうでもある、尤も今度の稅制整理の要旨は次のやうにも說かれてゐる▲即ち、非常時の負擔は當分大衆諸君に背負つて貰ふ、しかし時局が更に緊迫し、到底大衆のポケットだけを當てにすることが出來なくなつた時には金持も片捧かついで貰ひたい、その時期に備へる上層重課の機構だけはこの機會に拵へておかうとするものだと▲國民に非常時を體得させるには、第三種所得稅免稅點の引下、各種消費稅の增徵、關稅改正、專賣商品の値上げ等まさに絕好の方法であるに違ひない、準戰機構の當然にあるべき體制が歪んではゐないかが檢討さるべきだ

滿洲國の石油問題と 撫順製油事業の國家的意義(十)

此の分解揮發油が直溜油に比べて如何なる特徵特異性を有するか、今日一般に稱せられてゐる點は(一)アンチノック性の大なること(二)ベーパープレッシャーを任意に變更出來ること等である、アンチノック性とは自動車が坂道又は重量貨物を積載した際又は運轉に無理した際等に機關の氣筒內でピストンの動きに變調を來しシリンダーに無理が來てノッキングが生ずるのでこのノッキングは自動車にとり最も障害を與へ其の結果は油の消費量を增加するばかりでなく機械の壽命を短縮するのである、依つて今日要求せらるヽ揮發油はノッキングに耐ふる性質即ちアンチノック性を多分に有するものであることが必要とせられ研究の結果分解揮發油は從來の直溜油に比し此の特性を多分に有することが明かとなつたのである、又ベーパープレッシャーとは自動車のスタートを見るに極めて重要な要素であつて之は普通レイド式測定方法により七乃至九迄を標準とされ居るが滿洲の如く寒暑の差甚しき所に於ては夏季は蒸氣壓七以上あれば支障なきも酷寒の冬期に於ては少く共八以上を保持することが外氣中のエンヂンをスタートすることに必要なる條件である、然るに直溜油は輕い溜分が氣化消失し勝であり又任意に調節困難なるに反し分解油は任意に變更調節し得るため滿洲の如き酷寒地に於ては最適なる性質を有する揮發油として推獎せらるるのである故に米國其他諸國に於ては分解油は直溜油に比し高價に販賣せられ直溜揮發油は賣行減退の現象を見つヽある、依て直溜油としては之が對策として非常に高價なる藥品四エチール鉛を混合し故意に着色して分解揮發油に對抗販賣をなし居る狀態であつて米國の如きは分解揮發油を自國內にて消費し直溜油を國外に輸出し居るのである、玆に一言附言を要することは事情に通ぜざる需要者が濫りに外見に捉はれ分解揮發油の短所の如く考へ居る特異性がある、即ち分解揮發油は直溜油に比し黃色の色彩と特有の臭氣を帶びゴム質及び硫黃の含有量若干多きことであるが之は色、臭氣はエンヂンには何等影響なきものでありゴム質硫黃分等も製油技術の進步により現在の分解油の含有量程度にては實用上何等支障なきものとなり前記の如く實質上に於て優秀なるものであることは數年前日本內地に於て始めて市販せられ一時囂々たる不評判を買つた分解油が今日にては從來の直溜揮發油を逐次驅逐しつヽある現狀に照しても明かな所であらう、斯くの如き特性を多分に有する分解油として新しく滿洲市場に生れ出たる撫順揮發油は純國產品にして國家的使命を多分に有する國家的事業たる撫順頁岩油工業の先驅をなすものにして本製品の實行如何は日滿兩國燃料國策の運命をトすると云ふも過言ではないであらう(終)

(寫眞は撫順製油工場蒸溜塔)

商況欄 (十月五日前場)

海外經濟電報

品目	相場
倫敦銀塊	一九片一六分一
同 先限	一九片一六分一
紐育銀塊	休會
孟買銀塊	四九留比一六分三
米英爲替	四弗九〇仙八分一
米日爲替	二八弗七七仙
米支爲替	二九弗五〇仙
スチール株	七五弗〇〇
アナゴンダ	四〇弗八分五
英日爲替	一志二片六分一
英支爲替	一志二片八分三
印日爲替	七七留比八分三

▲米棉

限月	相場
現物	一二仙四五
十月限	一二仙〇四
十二月限	一一仙九九
一月限	一一仙九六
三月限	一一仙九六
五月限	一一仙九二
七月限	一一仙八〇

▲印棉

品目	相場
ブローチ	二一九留比
オームラ	一九六留比
ベンゴール	一五六留比

▲市俄古小麥

限月	相場
十二月限	一弗一四仙八分七
五月限	一弗一三仙四分一
九月限	九九仙〇〇

▲カルカッタ麻袋

品目	相場
青筋	二一留比六分五
鐵筋	一九留比六分九

金銀市況

●上海標金 本寄 二三六、七 歩 ‖

爲替相場

▲上海爲替
▲日本向 第一回賣買 一〇三、三七五 第二回賣買 一〇三、六二五
▲倫敦向 第一回賣買 一志三片三二分三 第二回賣買 ‖
▲紐育向 第一回賣買 二九弗一六分一 第二回賣買 [illegible]

▲阪神日米爲替 第一回賣買 二九弗八分五 二分一
▲阪神日英爲替 第一回賣買 三〇弗三分六分一

各地株式市況

▲東京株式(短期)

銘柄	寄付	高値
東新	一三九、四〇	一三九、七〇
鐘新	一四四、四〇	―
滿鐵新	六六、七〇	―
大新	七三、五〇	―

▲大阪株式(短期)

銘柄	寄	引
大新	七二、〇〇	七二、五〇
鐘新	一四四、五〇	一四四、五〇

▲大連株式(短期)

銘柄	寄	引
東新	一三九、四〇	一三九、二〇
日產	八〇、三〇	八〇、八〇
日窰	七〇、八〇	七〇、七〇

▲奉天株式(短期)

銘柄	寄	引
五品	一五、八〇	一五、八〇
豆新	三〇、〇〇	三〇、六〇
鐘紗新	一七〇、一〇	一七〇、一〇
東新	一三九、五〇	一三七、七〇
滿鐵新	六六、四〇	六六、五〇
二產	八〇、五〇	八〇、五〇
日新	一四四、四〇	一四四、一〇
鐘新	[illegible]	[illegible]
滿取	一三九、七〇	一三八、〇〇
東新	七二、〇〇	七三、五〇
大新	六六、〇〇	六六、四〇
日窰	一五、四〇	―
五品	三〇、五〇	―
豆新	一四四、五〇	一四四、〇〇
鐘新	一九、五〇	―
滿毛	二二、〇〇	―
優先	六六、〇〇	―
滿鐵新	三九、八〇	―
二新	三六、〇〇	―
電甲	三三、五〇	―
同乙	二六、七〇	―
東拓	二〇、七〇	―
滿興	七二、〇〇	七二、五〇

各地商品市況

▲大阪棉糸

限月	寄付	大引
十月限	二二四、八〇	二二四、〇〇
十一月限	二二一、四〇	二二一、四〇
十二月限	二〇九、五〇	二〇九、五〇
一月限	二〇七、七〇	二〇七、五〇
二月限	二〇七、五〇	二〇六、五〇
三月限	二〇六、一〇	二〇六、一〇
四月限	二〇六、五〇	二〇六、五〇

▲大阪棉花

限月	寄付	大引
當限	六六、七〇	六六、五五
先限	六六、五五	六六、九〇

▲大阪人絹

限月	寄付	大引
當限	六〇、四〇	六〇、〇〇
先限	六一、七〇	―

各地特產市況

●大連大豆

限月	寄付	大引
袋入	八、〇〇	八、〇〇
九月限	七、三八	七、五〇
十月限	六、六六	六、七七
十一月限	六、四二	六、四四
十二月限	六、三八	六、三六
一月限	―	―

●同 豆粕

限月	寄付	大引
三等現物	七、二二	七、二二

●同 豆油

限月	寄付	大引
現物	―	―
九月限	―	―
十月限	―	―
十一月限	―	―
十二月限	―	―
一月限	―	―

●同 高粱

限月	寄付	大引
現物	四、四〇	四、四〇
十月限	三、九二	三、九五
十一月限	三、八六	三、八〇
十二月限	三、八〇	三、八四
一月限	三、八四	三、八八
二月限	―	―

●哈爾濱大豆

限月	寄付	大引
九月限	六、一〇	六、二〇
十月限	四、九一〇	四、九二〇
十一月限	四、六六〇	四、七三〇
出來高	一五五車	

●同 小麥

限月	寄付	大引
九月限	五、九三〇	五、九〇〇
十月限	五、八八〇	五、八八〇
十一月限	五、九〇〇	五、九二〇
出來高	一五五車	

新京取引所市況

(九月五日前場)(一石値段)

品目	限月	寄引	出來高
大豆	現物	―	―
高粱	現物	―	―
小豆	現物	三、一〇	一車
玉蜀黍	現物	―	―
大豆	九月限	―	―
同	十月限	六、四三	六、一九
同	十一月限	五、七六	五、八一
同	十二月限	―	―
高粱	九月限	―	―
同	十月限	―	―

新京日日新聞　朝刊　【本朝夕刊十二頁】
本紙定價 一ヶ月壹圓 一部五錢 郵稅一ヶ月拾五錢
廣告料 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話（編輯局專用(3)三二二五 營業局專用(3)三二〇〇）
發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

桑島局長を迎へて出先三當局重要協議

飽迄我方の主動的立場から交涉の誘導を期せん

【上海五日發國通】近く開始される川越、蔣介石兩氏會談に備へて外務、陸、海軍三省會議の結果を携行した桑島東亞局長は愈よ五日午後三時十分長崎丸で上海着、上陸後直ちに喜多、佐藤陸海軍兩武官、若杉參事官と協議を遂げた上、六日南京に乘込み川越大使、須磨總領事と會見、帝國政府の重要訓令を傳達、川越、蔣介石兩氏交涉に備へる萬全の對策を協議する方針で同局長の南京滯在は兩三日の豫定であるが、必要あれば支那側要人とも直接會談を行ひ交涉の側面的促進を圖る模樣である

【上海五日發國通】桑島東亞局長を迎へ出先陸、海、外三當局は五日午後四時半大使館事務所に於て桑島局長を中心に出先三當局會議を開催した

外務側若杉參事官、田尻書記官、吉岡情報部長、陸軍側喜多武官、宇都宮輔佐官、楠本機關長、海軍側佐藤武官、沖野輔佐官出席、劈頭桑島局長より來支の任務を全般に亘つて說明、次で三當局の立場から緊迫せる日支交涉に關する出先の意見開陳あつて協議を行ひ、頗る緊張裡に同六時會議を終了した

携行せる訓令內容は既定方針に基き飽迄我方が主動的立場から日支交涉を誘導せんとする頗る强硬な內容が盛られて居るものと確聞する

蔣氏遂に南京入

外交戰愈よ本舞臺へ

【南京五日發國通】廬山に落着いて日支交涉の雲行を觀望、一面國內諸情報を蒐集中であつた蔣介石氏は遂に廬山を離れ南京に歸京し對日硬軟兩派の對立を抑へ對日外交の矢面に立つべく決意し、五日午前十時四十分廬山を下り飛行機で南昌飛行場出發午後二時四十分南京故宮飛行場に到着、直ちに軍官學校官邸に入つた

行政機構改革問題 見透し依然困難

首相、愈よ最後の肚を固めん

【東京國通】行政機構改革問題に就ては廣田首相は各閣僚と個別的懇談を遂げつゝあるが、中心問題たる省の廢合を如何にするかの點に就き陸軍としては新設さるべき無任所大臣を主任格として省の廢合問題を解決し樣として居り、從つて過般提出した省の廢合に關する意見書は之に關する一つの目標を提示したもので、局、課の廢合に依つて機構問題を片附け樣とする內閣側の態度を排斥する明確な意思表示をして居り、この問題は直ちに現內閣の進退にも影響し對政黨關係にも問題を生じて來るので首相としても取扱ひに極めて困難を感じてゐる、一方平生文相の如き軍部の改革案に全面的に贊意を表して居る向きもあり、何等かの形で省の廢合を斷行しなくては問題は治まりそうにもない、然しどの程度に省の廢合を行ふかは首相、陸、海軍兩大臣無任所相間の話合ひで協議の餘裕もあるが、何れにするも現閣僚中から二、三名が國務大臣たる地位を離れなければならぬ破目に陷ることは明かであり、玆に省廢合問題の見透し困難な點があり、首相としても前田鐵相の樣な智者と懇談し最後の肚を決するものと見られる

錦旗を島松村へ 激戰を御統監

榮ある大演習の幕閉ざゝる

【惠庭國通】暴風の爲め野外御統監を御取止め遊ばされた大元帥陛下には大演習最終日の五日必勝を期する南北兩軍の拂曉攻防戰を親しく御統監の爲め午前五時大本營御出門、午前六時十五分惠庭驛御着、同七時野外御統監に入らせ給ふ、陛下には御愛馬白雪に召され閑院幕僚長宮殿下を随へさせられ南北兩軍が島松村を挾んで乾坤一擲の大激戰を展開、砲聲天地を搖がす壯烈な肉迫戰を約一時間に亘り御巡視、我が忠勇なる將兵の奮鬪に痛く御滿足の御模樣に拜された

斯くてさしもの激戰は午前八時高らかに鳴り響く休戰喇叭の音と共に全く終了し玆に榮ある大演習の幕は閉ざゝれた、陛下には午前八時三十分惠庭驛御發の御召列車にて苗穗驛に向はせ給ひ九時五十二分龍顏殊の外御麗はしく大本營に還御あらせられた

第廿九回全滿商議 聯合會第一日

【大連國通】第二十九回全滿商工會議所聯合會第一日は五日午前十時より當地ヤマトホテル大廣間に於て開催、代表委員として大連商議を始め內滿各地商議正副會頭、番外委員として書記長、理事、有志委員として常議員全員四十餘名、更に來賓として三浦關東局行政課長、山中同殖產課長同技師井上博士、御影池關東州廳長官、米內山民政署長、小林丸茂市長、福本稅關長、小林大連取引所長、門間滿鐵商工課長、多田同地方課長、山內電々總裁外三十餘名出席、祝辭、祝電の披露ありたる後議事に入り、議案は

一、吉林官消組合に關する件並に全滿官消に關し對策の件（吉林提出）
一、消費組合法制定實施方要請の件（新京、齊々哈爾提出）

を一括附議審議の結果、委員附託として休憩正午一同ホテル前に於て記念撮影の後御影池州廳長官の招宴に出席、午後二時より議事再開、左の議案

一、社線並に國線に於る慰安列車の貨品販路制限方要望の件（齊々哈爾）
一、滿洲國商工會議所法制定實施方促進の件（齊々哈爾）
一、中小商工業金融機關整備方要望の件（大連）
一、滿洲國に於る金融機關整備方要望の件（哈爾濱）
一、全滿中小商工業者救濟と組合法實施促進方要望の件（圖們）
一、滿洲國關稅改正方要望の件（齊々哈爾）
一、開港地に保稅倉庫設置方要請の件（安東）
一、拔荷被害防止方請願の件（齊々哈爾）
一、國線沿線主要驛に物產陳列場設置方請願の件（齊々哈爾）
一、滿洲國に農商工業研究所設置方要望の件（哈爾濱）
一、滿洲國治廢による行政警察其他諸機關の移讓に際しては充分なる用意を以て圓滑完全に行はれるやう要望の件（安東）
一、治安維持の普及徹底に關する件（奉天）
一、滿洲國內に於る主要河川の治水工事施行要請の件（鐵嶺）
一、都市計畫實現促進に關する件（奉天）
一、滿洲特產物對支輸出振興に關し港灣不凍化實現要請の件（營口）
一、滿洲國地籍整備促進要望の件（奉天）

を附議審議の後委員附託として午後四時半會議第一日を終了午後六時半より一同遼東ホテルに於る松岡總裁の招宴に臨んだ、尙ほ六日は午前十時より委員會を開催の豫定である

產業開發計畫に呼應 滿炭、大增產計畫

資本金八千萬圓に增資さる

【東京國通】滿洲國に於る石炭產額は近年漸增して約一千萬噸程度となつたが、燃料問題としての石炭液化が我が政府の國策として取りあげられる現狀に於て石炭需要は今後益々增大するものと見られるので滿洲炭礦では滿洲國政府の產業開發五ヶ年計畫に呼應して大增產五ヶ年計畫を樹立する事となつた即ち右は現在の資本金を八千萬圓に增資すると共に出炭量も百六七十萬噸より一擧一千萬噸に增產しその結果日本向輸出は現在の二百萬噸より相當增加せんとするもので右計畫實現の爲めに同社所屬の諸炭坑の積極的開發を計る筈であるが埋藏量二十億噸と稱せられる新邱炭坑を初め西安、北票各炭坑の開發に向けられる模樣である該計畫は目下認可を申請中で五ヶ年後の滿洲炭五百萬噸輸入增の內地產業界に及ぼす影響はさして大とは見られぬも內地產業統制、日滿石炭統制上とその成行は注目されてゐる

閣議決定事項

五日國務院會議に於ける決定事項

一、滿洲國及關東州に於ける石油類需要增加の爲滿洲石油株式會社增資の件
二、人事
任臨時產業調查局技正 敍簡任二等　松川恭佐

松川氏は日本營林局技師兼種馬場牧場技師たりし人である

寧安號 ソ聯ゲペウに抑留さる

三日當地某機關に入つた情報によると哈爾濱、虎林間航運中の寧安號が饒河下流四〇キロの地點に差しかゝりたる際突然蘇聯ゲペウのため不法抑留を受け、積載貨物粮秣二百桐、馬匹數十頭の臨檢を受けたるも三日午後釋放せられたる模樣である

興安丸保護に江防艦隊出動

軍政部發表＝北滿採金會社興安丸が糧食を積載して漠河を出帆週江中ソ聯兵のために不法拿捕された事は既報の如くであるが、其後日滿軍當局其他各關係方面に於て詳細調査の結果軍政部では右の情況に基く江防艦隊の派遣につき五日午後四時左の如く發表した

北滿採金會社興安丸拿捕事件に關し江防艦隊は之が保護のため直ちに艦艇を派遣するに決し目下現地に向け急航中である

滿洲國よりの渡日者及團体に御所等の拜觀御許可

畏くも日本皇室に於かせられては今後滿洲國より渡日する者及團體に對し左の通り御所、離宮及御苑の拜觀を許可あらせらるることとなりこの旨謝駐日大使より張外交部大臣へ通達があつた

一、拜觀の種類
拜觀を分ちて個人拜觀及團體拜觀とす

二、拜觀を許可せらるる箇所
1、個人拜觀を許可せらるる箇所
イ、京都御所、ロ、仙洞御所、ハ、二條離宮、ニ、桂離宮、ホ、修學院離宮
2、團體拜觀を許可せらるる箇所
イ、京都御所、ロ、二條離宮、ハ、新宿御苑

三、拜觀者の資格
1、個人拜觀を許可せらるる者
イ、國賓及其隨伴者、ロ、勅六等及それ以上の帶勳者、ハ、本邦駐劄大使公使並に領事及同館員、ニ、本邦駐劄大使又は公使（大使又は公使なき場合は領事）の紹介を經たる者、ホ、以上の者に隨伴する其の配偶者父母及子、ヘ、其他特に差支へ無しと認むる者
2、團體拜觀を許可せらるる者
イ、個人拜觀の許可の條件に該當する者、ロ、外國人本邦視察團、ハ、其他特に差支なしと認むる團體

慘澹たる被害

北海道大暴風續報

【札幌國通】四日北海道根室に上陸した時速八十キロから百キロの猛颱風は全道一帶を席捲し、一時交通機關及び電信、電話不通となり各地の被害甚大であるが、目下判明せる全道の被害狀況は左の如くである

死者十名、行方不明十名、負傷者二十五名、倒壞家屋百五十六戸、半壞家屋五十戸、床上浸水二百二十五戸、床下浸水三百五十八戸、遭難船舶六十一隻

△通信機關被害
札幌市外は電線の切斷二百餘ヶ所、大本營に通ずる軍用電話切斷、札幌、小樽、函館間電話は不通、帶廣、釧路間通路線は三日午後より中斷中だつたが四日午後六時復舊、札幌市內に於ては奉迎門も倒壞し電線切斷、電柱、煙突、塀垣、看板、立木等も倒壞又は吹飛ばされたるもの相當多きも人畜には死傷なき見込みなり

颱風樺太を襲ふ 全島被害甚大

【豐原國通】樺太全島に亘り三日夕刻から暴風襲來し四日朝は風速三十米、雨量百二十五ミリ、倒潰家屋は全島で約一千戸に達し、侵水家屋數千戸、橋梁流失十餘であり漁船發動機船の破損沈沒多數、電信、電話殆んど不通、汽車は各地共不通となつた

東北各地被害狀況

【東京國通】東北各地の被害狀況左の如し

△青森縣
死者 三名
全壞家屋 六一戸
牛壞家屋 七一〇戸
浸水家屋 一、三八〇戸

△岩手縣
浸水々田 一二町歩
發動機船流失 六隻
行方不明 五名
小學校及民家の倒壞 一五戸

△秋田縣
秋田市地方は四日午前二時頃より風速三十米、明治卅二年以來の大暴風である、このために警察電話終日不通、農作物被害總額は約百萬圓、死者一名

△宮城縣
家屋及び樹木倒壞で死者四名、重傷二名

△福島縣
小名濱水產試驗場の指導船磐城丸は岩谷船長以下船員漁夫廿七名、講習生十四名計四十一名乘組み秋刀魚漁指導のため去る廿七日小名濱港を出帆、北海道沖に向つたが三日午前天候險惡のため北海道釧路に向け避難の豫定との旨の無電を水產試驗場に打電したまゝ行方不明となつた

警保局發表

【東京國通】五日正午警保局發表＝關東東北をかすめ北海道を强襲した今次大暴風の被害狀況は五日正午迄に內務省警保局に達した報告によれば死者十七名、行方不明十五名、負傷者三十七名、全壞家屋二百十七戸、牛壞家屋四百四十一戸、浸水家屋三千五百卅三戸、其の他橋梁、船舶の流失道路堤防の被害甚大である

全羅南道でも漁船五十隻遭難

【京城國通】四日夜警務局への報告に依れば二日午後十一時頃全羅南道靈光郡落月島、鞍馬島、七山島方面に暴風雨襲來し、出漁中の漁船約五十隻遭難せる事判明、目下警備船出動搜查中であるが、四日夕刻までに判明した被害は死者十五名、行方不明百五十名に達しその安否が氣遣はれて居る

無條約時代に備へる太平洋防備案

米陸海軍明年度議會に提出

【ニューヨーク四日發國通】ヘラルド・トリビューン紙ワシントン特電によればアメリカ海軍省ではワシントン、ロンドン兩條約廢棄後の無條約時代に備へるため明年度議會に於て更に左の如き太平洋防備案を要求する由である

一、軍縮條約量內にて潛水艦六隻、驅逐艦八隻乃至十二隻の建造費
一、戰艦二隻の代艦建造費
一、海軍兵員五千名增員費
一、千二百萬弗の豫算にて桑港灣一帶を海軍大根據地となし、オークランドに艦隊根據地を設置する豫算

一方陸軍でも之に應じて豫て計畫中のアラスカ空軍大根據地案を實施する事となり既に成案を得たので、議會に豫算の要求をなす模樣であるが、根據地は大體フェアバンクス附近と見られて居る、更に陸軍ではハワイの防備充實も計畫中で來議會に要求の運びになるであらうと

滿鐵理事就任發令

中西、阪谷兩氏

【東京國通】三日任期滿了した滿鐵理事河本、大淵兩氏の後任は上奏御裁可を經て五日左の如く發令された

中西敏憲
阪谷希一
南滿洲鐵道株式會社理事仰付らる（各通）

德川駐土大使 新京着京談

シベリア經由歸朝の途にある德川トルコ大使は五日午後八時卅分着列車で來京、ヤマトホテルに入つたが、左の如く語る

單なる賜暇歸朝だ、トルコは今大統領ケマル・アリチユルク氏の統治の下に民族主義運動が活潑で、到るところ新興トルコの意氣が溢れて居る、共和國成立して十三年になるが、西洋文明を取入れて軍事、經濟、文化に全く面目を一新した、國際聯盟にも加入し海峽の防備權も獲得、今後列强の間にあつて重きをなす事だらう、日本とは別に問題はない、依然親交を續けて居る

松岡總裁來京

滿鐵總裁松岡洋右氏は當局に事務報告旁々社業視察のため六日午後五時二十分着あじあで來京する

人事往來

▲室田正夫氏（商店員）五日午後中央ホテル
▲吉田省次郎氏（國際運輸）同
▲岸田一氏（朝鮮總督府土地材料課長）同
▲橋本左太郎氏（同技師）同
▲原道之氏（會社員）同

航空往來

▲池內新八郎氏（請負業）五日午前ハルビンへ
▲伊藤久三雄氏（官吏）同
▲深町德積氏（醫師）同チチハルへ
▲小野寺直助氏（九大教授）同ハルビンへ
▲吉田精造氏（會社員）同牡丹江へ
▲巻田哲司氏（會社軍役）同
▲末次保氏（會社員）同ハルビンより
▲志方勢七氏（同）同
▲平井四郎氏（同）同
▲島川淸久氏（島川組）同午後同

如何なるものでもお望み次第即座に白狐が取り寄せて見せると市民の獵奇をあつめてゐた靈狐術寶珠齋靈光師と稱する男▲記念公會堂で公開早々化の皮が剝れていかめしい姿をしたなり舞台から直ちに留置場入りをした▲大體今頃滿洲へやつて來て人を騙してうまい汁を吸はふなどといふ量見が惡い、今後のみせしめに嚴罰で臨んで貰ひたい▲新京署保安係は市內の不正度量衡一齊檢査を行ひ木製秤秤十五個鯨尺六個を廢棄處分した▲市內の相當大規模の滿人商店野菜賣行商人等で完全な度量衡を使用してゐるのは先づ稀といつてよい▲警察で廢棄處分に附するといふのはどの程度か其の據り所をはつきり決めて置いて▲市民が見當り次第それを警察に知らせるといふ方法でも採らぬ限り根絕させることは不可能であらう▲然しやる以上如何なる方法手段を講じやうと徹底的に不正品を驅逐することだ

社説　國産映畫の問題　新機關への期待

一

滿洲國の映畫事業界、映畫文化運動の現狀が甚だ物淋しい狀態にあることは、誰もが認めてゐるところである。もとより、鐵道沿線に於ける都會地に在つては映畫興行界は建國以來の好調に乘じて一大進展を見せてゐる。しかしそこで取扱はれるのは、日本映畫をはじめ米國、支那、歐洲等よりの輸入映畫であつて、滿洲國獨自の國產映畫といふものは僅少の實寫物を除いては見出すことを得ないのであつた。そこには日本をはじめ歐米の映畫企業が滿洲國の映畫市場開拓に力を注いだことが知られる。言ふまでもなくそれは商品としての映畫フイルムの販路擴張であつて、滿洲國國民への影響如何等は問題の外に置かれてゐた。

二

映畫の國民生活に與ふる感化影響は極めて大である。その配給を外國會社に委ねて置くことは、國民敎育上大いに考慮せねばならない問題である。更に映畫は、自國の商品を外國市場に紹介し、その輸出に與つて力あるものであるこれらを主たる理由として、歐洲では國產映畫の愛護運動が起つたのであつた。それは專ら歐洲大戰後、米國の映畫か歐洲の映畫界を凌駕し技術的にも大なる進歩の跡を見せ各國の市場に獨占的な勢力を持つに至つたのに對抗して行はれたものであつた。英國が一九二七年、活動寫眞法を制定し、製作者を英國人、英國會社に限り、セット場面をも英國內に在る撮影所內において撮影されたものと限定脚本作者をも英國人たらしめフイルム製作のために拂はれた俸給、賃銀支拂の七五％は國內居住又は英國人に對してなされたこと等を條件として國產映畫の保護獎勵を圖つてゐる如き、滿洲國の場合にも甚だ敎訓的であるとせねばならぬ

三

文化映畫、敎化映畫等の如きいはゆる國策を遂行すべき役割を負ふところの映畫は、その製作、配給等を國營によつて行ふことが上策であらうこれに對し、商品映畫乃至娛樂映畫の製作は民間企業として振興せしむる自由性を保つべきであらう。優秀な作品と整備された機關とが必ずしも不即な關係を有するものではないからである。この國に於いて、國民大衆にこの國の理想を敎へ、向後の建設的事業に參加するための用意あらしめねばならぬ文化政策の課題は廣汎且つ多重である。生れ出づべき映畫のための機關によく衆智と英材とが採り入れられることを希はざるを得ない。實質的な優越をもつて自づと外部よりの制壓を克服することが肝要である。

關東局施政概觀（三）

敎育と宗敎

關東州及び滿鐵附屬地の敎育は總べて滿洲國駐箚特命全權大使掌る、設立主體は當局、自治團體たる市又は會、滿鐵會社、個人等の他滿鐵會社の補助又は委託の學校がある

內地人敎育は小學校から大學校迄內地の制度に依つてゐるが滿洲の特殊事情に鑑みて夫々滿語を課し又小學校では國定敎科書の外滿洲補充讀本、滿洲理科學習帖、滿洲唱歌集等を使用してゐる、尙就學に付ては敎務、敎育制度でないが頗る良好で昭和十年末現在にては小學校六十四校、兒童數四萬九千廿人の多數である尙從來居留民會の經營たる附屬地外の小學校は本年度から滿鐵委託學校となつた

朝鮮人敎育は朝鮮總督府の制度と規を一にしてゐる

滿洲人敎育は內地制度と特殊の慣習、境遇を顧慮して適切な制度を設けてゐる

社會敎育は州內に當局の博物館、圖書館、體育研究所及び靑年學校等がある外、大連を始め滿鐵沿線主要地には滿鐵會社の圖書館、靑年學校等がある

宗敎は內地に流布してゐるものは殆ど大部分傳播し各敎共各地に相當の敎勢を示し昭和十年十二月末現在では二百五十一の寺院、敎會布敎所と約六萬八千餘人の信徒を有するのである

滿人在來の宗敎たる佛敎、道敎、回々敎等二百八十の寺院廟宇は至る所に散在し十萬六千餘人の信徒者を算するのである

管內の兵事

兵事々務は關東州では各民政署長、滿鐵附屬地では各警察署長が擔任し大體內地同樣の召集事務と徵兵事務の一部を行つてゐるが、海軍の召集事務は行つてない

召集事務に就ては元來管內には戶籍法が施行されてゐないので嚴格な意味の兵籍はないのであるが、管內の在鄉軍人は在留の日から十四日以內に在留地の警察署を經て關東軍司令官に在留屆を提出することになつてゐる

此の屆出を爲すと關東軍に兵籍を移したと同樣の取扱を受け充員、臨時、演習の召集は勿論簡閱點呼も關東軍で受けることになる

社會事業と當局

社會事業は施政當時から既に救貧救療事業があつたが、人口の增加と社會生活の複雜化は社會事業の向上を促し殊に滿洲事變後邦人の急激な增加は又一面に生活困窮者、失業者等の增加を招來し社會事業を促進せしめるに至つた

現在關東州方面委員（五十三名）滿鐵福祉委員（五十九名）の兩制度を始め醫療救護失業者保護、兒童保護、司法保護、社會敎化等各般に及んでゐるが之が經營は當局、市、滿鐵及び私設等の四十九社會事業團體に依つて維持せられてゐる

當局は民衆の生活安定並に福祉增進の爲之等社會事業の監督と指導助成に努めつゝある更に之等の聯絡統制を圖り其組織體系を確位する爲滿洲社會事業協會を組織し極力之に努めつゝある

司法と司獄

關東州の民事、刑事の裁判及び非訟事件に關する事務は關東州裁判令に基いて地方法院高等法院覆審部及び同上告部にて之を管轄する外、滿洲に在る帝國領事官の豫審を經たる重罪の公判並に上訴を管轄してゐる

尙各法院には檢察局を併置して檢察事務を掌つてゐる非訟事件中登記事務は各民政署長が掌つてゐる、行刑は關東刑務所及び同支所を置いて處刑者、刑事被告並びに被疑者を收容執行する外滿洲に在る帝國領事館の裁判に依る處刑者の執行囑託に應じて之を收容する事となつてゐる

鐵道總局開設で　松岡總裁訓示
五日午前十時鐵道總局で

滿鐵職制改革に伴ひ奉天に新設された滿鐵總局は十月一日から華々しくスタートしたが松岡總裁は五日午前十時から鐵道總局に於て左の如き訓示をなした

今回の我滿鐵機構の改革に於て、其の中心問題を爲したものは、申す迄もなく、滿鐵社線と滿洲國線及北鮮線の運營上の一元化であります。十月一日鐵道總局開廳式の擧行せらるるに當つて、植田軍司令官閣下から特に訓示がありましたが、蓋し今回の改革中、鐵道一元化と其の將來の運營に、最も重きを措かれたからであると存じます。尙其の際鐵道總局長としての大村副總裁の訓示もありました。之等の訓示に依て、既に私の述べんとする處を盡して居りますので、此の際私から改めて蛇足を附加ふる必要はないと思ひますが、十月一日は、恰も關東局施政三十周年記念祝賀式を、旅順で擧行せられ、私は之に列しなければならぬ關係上自ら親しく鐵道總局開廳式に臨み得なかつたのを、誠に遺憾に思ふて居つたのであります、處が幸ひ本日、諸君に御目に掛る事が出來ましたので、此の機會に於きまして、簡單に私からも訓示致して置きたいと思ひます。

×　×

曩に滿鐵社報に掲載致しましたるイデオロギーは、滿鐵人として、固より之を其の精神として、はつきり之を把握し、努力して貰はなければならぬのでありますが、然し現實なる問題と致しましては、何と申しても滿鐵としては鐵道の運營と建設とに、其の主力を傾倒しなければならないのであります。第一に我皇軍の指導の下に、最善を盡して、平時に於ても將亦一朝事の有るに際しましても、交通及運輸機關として、萬遺算なきを期せなければなりませぬ、此の意義に於て滿鐵の責任は、實に重且大であります、此の點に就て特に鐵道總局員は、固い決心を持たなければならぬ、第二に國防の問題を別として、滿鐵の主要使命たる經濟開發に寄與する事に就きましても、現に鐵道が其の幹根を爲すものであります。此の意義からしても、亦獨り鐵道總局員のみならず、全滿鐵社員をあげて、鐵道網の完成と、其の遺漏なき運營とに、懸命の努力を拂はなければなりませぬ、即ち今回の滿鐵機構改革の中樞たる、鐵道一元化を斷行したる所以は實に以上の見地に依るものでありまして、向後本職始め滿鐵幹部も、斯る見解の下に關東軍司令官訓示の御主旨に基き一大決心を以て總掛りで、鐵道總局の業務に當ります。依て總局員諸君も、其の意を體し、今回の改革を契機として、氣を新にし、益々日滿人相融和協力、各々其の職務に精勵せん事を希望致します。

九台縣廳開廳式

過般竣工を見た吉林省九台縣廳舍の開廳式は四日午後一時より盛大に擧行された、來賓として新京地區牛方顧問、山縣部隊岩田少佐、趙吉林民政廳長及各縣々長、參事官參列、九台縣長何春魁氏及米光參事官の式辭の後、同廳舍に入り午後四時散會した、同廳舍は總面積四千國の鐵骨二階建で警務、內務、財務等の各科室に集め全滿稀に見る縣舍で施工一郡組、設計は新京ビル二階三共建築佐藤武夫氏である

清水大連間　定期航路開設

靜岡縣物產の滿洲北支進出計畫は豫ねて要望されて居たが之が根本問題たる海上輸送につき種々協議中のところ今回清水大連間に定期航路を開設し積極的に物資輸送に乘出すこととなつた、即ち先づ清水港から定期貨物船を大連との間に運航させ之が航路補助につき近く遞信省に申請し萬難を排しても實現を期するが之と共に清水に滿支商品の出張所を設け取引の圓滑を圖り且天津、ハルビンと縣輸出組合出張所を設け縣產品の紹介に當らしめる

本溪湖洋灰　彩家屯工場始業

本溪湖洋灰公司では本春來縣下彩家屯に工費三百萬圓を投じ工場及び事務所を建設中であつたが、愈々竣工を見たので多數來賓を招待し十月一日火入式及び開業式を盛大に擧行した

米政府、米洲に獨自の國際聯盟企圖
各國政府に不戰協約案提示

【ワシントン二日發國通】米國政府はベノスアイレスに於ける平和會議を前にワシントン駐箚大公使を通じ米洲各國政府に對し不戰協約案を提示した、各國政府が支持を表明すれば正式に會議に上程、モンロー主義を强化して事實上米洲に獨自の國際聯盟を結成する段取りと見られるが協約案の要旨は次の通りである

一、締約國政府は國際間の紛爭を平和的に處理する義務を負ふ

一、平和的處理に失敗せる場合に於ても事前に豫め理由を明示、明確に宣戰を布告するが宣戰布告の決意を明示する最後通牒を通達せぬ限り戰端を切らず

一、中立各國政府は交戰國に武器彈藥の輸出禁止並に金融を斷絕する、但し米洲內の政府が米洲外の國家と交戰する場合には右制限は適用せず

一、中立國政府は自國民と交戰國との間に於ける通商貿易を制限し乃至は禁止し得

一、協約實施の調整機關として常設國際諮問委員會を設置す、委員會は締約國に國務長官又は外相を以て組織する

ルーター通信　一流デマ

【上海四日發國通】ルーター通信は日支問題解決に關する日本側の提案が既にロンドン外交界の消息として傳へられたものと殆んど同樣であると稱しその內容を次の如く傳へてゐる

一、日本人保護の爲の揚子江各地の駐兵權

二、支那の各學校に於る排日敎育を防止するため敎科書を改編せしむ

三、北支五省の自治

四、日支經濟提携、たゞし具體的內容は未定

又ルーター通信は英政府は日支交涉の推移に關し能動的關心を有してゐると信ず可き理由があると稱し英國は北支及び中支に大なる利害關係を有する點より見て現在の日支交涉に無關心たり得ないと報じてゐる、又同通信は當地の日本關係筋は第三者の丁重なる意見を一蹴したが、支那側の反響、特に日本の提案に對する反對に不快なる印象を受けてゐる如くであつたと報じた後、リツトン卿との會見內容を發表して居る、リツトン卿は支那の繁榮、國家統一は結局日本に破滅を齎すを以て、支那が强大となる前に日本の支配を確立せねばならぬとの恐怖を抱く日本人があると稱し、この論理に批評を加へ次の如く述べた

何人と雖も日本の經濟的必要に對しては同情を惜しむものではないが、日本の對支政策は永い目で見れば不健全だ、極東に於る平和の關鍵は支那の經濟的繁榮であるが、今迄、この事實を何人も充分には評價しなかつた、支那が既に開始せる回復を援助せんがめに果して列强が協力し得ないかどうかは問題である

日本はかゝる援助によつて苦しむどころか支那の援助によつて非常な利益を得る筈である

なほ最近支那に擡頭せる國家意識の增大を指摘し、その一例として廣東、廣西の反亂は內亂を肯んじない將領のため失敗に歸したと强調してゐる

英國政府が
南太平洋上の八島嶼を併合

【ロンドン三日發國通】ドイツの舊領植民地返還要求を契機として植民地分割の再檢討が頻りに叫ばれてゐる折柄英國政府は南太平洋上の八島嶼を併合し各方面の注目を惹いてゐる右島嶼はフエニタ群島と稱されてゐるもので總面積十六平方哩、人口僅か六十人に過ぎないが、將來軍事上重要性を有するものと云はれる右に關し政府當局は三日次の如く發表した

ニユージーランド艦隊所屬の軍艦二隻はフエニタ群島八島嶼を周航し島內の棕櫚樹に「本島は英國皇帝エドワード八世陛下に屬す」と云ふ標識を附し、玆に英國は同分島を併合した

滿鐵辭令

新京地事副所長　撫順炭礦事務所庶務課文書係主任　鯉沼兵士郎

參事を命ず（十月一日附）　菅野誠

新京列車區長　大石義三郎

新京保健所主任　羽生秀吉

同　檢診醫　宮崎哲夫

新京地方事務所庶務係長　稻葉賢一

滿鐵新京營業所庶務係主任　菱川仁

同販賣第一係主任　橫田都成

同販賣第二係主任　藏重耶馬男

副參事を命ず（各通十月一日附）

元用度事務所庶務課　職員　岡田順次　新京用度事務所庶務係主任を命ず

同　城井盛一　同計畫係主任を命ず

元鐵路總局經理處用度係辦事員　職員　米倉清　同　購買係主任を命ず

元新京支所倉庫係主任　木村孝吉　同倉庫係主任兼受渡係主任を命ず

元用度事務所倉庫係　關淸介　第二倉庫係主任

元新京支所吉林在勤　河原井讓　新京用度事務所吉林支所長を命ず

吉林鐵路局經理處調度科新京在勤辦事員　有滿太吉　同事務係主任を命ず

元奉天支所事務係主任　稻見繁太郎　同倉庫係主任を命ず

元鐵路總局新京在勤　島信三　新京用度事務所羅津支所長を命ず

元經調新京在勤調查員　參事　是安正利　鐵道總局新京在勤を命ず

元經調新京在勤　參事　板倉眞五　產業部新京在勤を命ず（各通十月一日附）

關東局辭令

鹿兒島縣立小學校訓導　出來利男　新京白菊尋常高等小學校訓導に任す（九月十八日附）

商況欄（十月五日後場）

海外經濟電報

●上海標金　前引　一三五、九

◎上海爲替

日本向　第一回賣買　一〇〇、三七五　第二回賣買　一〇〇、六二五

倫敦向　第一回賣買　一志二片三二分三

紐育向　第一回賣買　二九弗一六分九　第二回賣買　一分一

株式相場

▲大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品新	一五、八〇	一五、八〇
豆鈔新	二〇、九〇	二〇、九〇
錢新	一七、九〇	一七、一〇
東鐵新	一三七、一〇	一三七、七〇
滿新	六三、四〇	六三、四〇
二新	三九、三〇	三九、三〇
日產新	八二、八〇	八三、三〇
鐘新	一三四、九〇	一三四、八〇

▲奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一三七、八〇	一三七、三〇
東新	七三、三〇	七三、三〇
大新	八二、七〇	八二、六〇
日產新	一三四、八〇	—
鐘新	一五、八〇	—
五品新	二〇、九〇	—
豆新	三九、七〇	—
二甲	五五、九〇	—
電拓	—	—
東興	一九、三〇	—
滿毛	二七、〇〇	—
滿先	三一、三〇	—
普	七一、三〇	—

各地商品市況

▲橫濱生糸

	寄付	大引
現物	七五五、〇〇	—
當限	—	—
先限	七四〇、〇〇	—

新京取引市況（十月五日後場）

現物（一石値段）

	寄	引	出來高
大豆	—		—
高粱	一三、一〇		一車
小豆	一一、〇〇		二車
玉蜀黍	—		—

定期（混合百斤値段）

	寄	引	出來高
大豆 十月限	六、六〇	六、六二	九車
十一月限	五、八一	五、八四	三車
高粱 十月限	—		—
十一月限			

手形交換高（五日）

金票　一六九枚　一六〇、七三四六六

鈔票　—

國幣　三一枚　三三〇、四二一一六

鮮魚小賣相場（十月五日）

品名	最高	最低
活鯛	一六八	九六
氷鯛	七八	四八
中タイ	九六	九〇
連子鯛	…	…
チヌ鯛	六六	三四
アマ鯛	三六	一六
イセエビ	一〇三	七八
車エビ	六六	四八
ブリ	一一	一〇
ヒラス	三〇	…
マナカツオ	一二	…
黒鯛	…	…
マグロ	…	…
カツオ	…	…
サハラ	[illegible]	九四八
赤ムツ	…	…
イワシ	…	…
ニベ	一三	一一
サバ	一三	一七
アチ	一四	一一
メバル	一〇	…
ヒラメ	一九	…
コチ	一〇	六
コノシロ	一九	一〇
ホーボー	…	…
ボラ	…	…
キス	…	…
サヨリ	…	…
メコ	四〇	三六
カニ	…	…
小エビ	…	…
カレイ	…	…
[illegible]	…	…
甲イカ	五四	四六
アワビ	八六	七〇
クロナマコ	…	…
貝柱	…	…
シジミ	六	…
ハマグリ	三	…
カキ	…	…
ウナギ	…	…
ニベ同	二二	一八
ブリ	…	…
サハラ	四三	一七

鐵道一元化への經緯こその「後に來るもの」

へ鐵道一元化の必要性

劃期的な變革として注目されてゐた滿鐵機構の改革は、とにもかくにも成就した、それは、滿洲の新情勢が滿鐵の機構改革を餘儀なくせしめたといふ前に、滿鐵は昭和八年の改組問題以來絶へず外部からの作用に脅やかされてゐたのを、今度はあべこべに內部からの逆作用によつて此の脅威から脫しやうとしたのが、今回の改革であとる云ふべきであらう、松岡總裁もその談話の中に於て

實は昨年八月就任當時直ちに疾風迅雷的に機構の改革を斷行して所謂改組問題及び之に伴ふ陰鬱なる空氣を一掃してしまほうかと思つてゐたのである

と云つてゐる

□　□

又今度の機構改革は別の方面から批判することも出來る、それは昭和八年滿洲の國有鐵道を滿鐵が委任經營する事になつた際、當時の滿鐵首腦部は國線の經營を滿鐵自身直接行ふ事は絶對に避けねばならぬ、何となれば國線の委任經營は關東軍が第一次的に滿洲國から經營を委任され次で關東軍は第二次的にそれを滿鐵に委任したものであるから滿鐵が直接經營することは國線に對する監督干渉はもとより、ひいては社線にそれが及び、更に滿鐵自身に火の粉が降つて來るといふ極めて偏狹な考へから國線の經營は寧ろ獨立した經營機關を設けて之に當らせるに如かずとして八年三月鐵路總局を奉天に設置した、一先づ危機を脫したと安心した滿鐵首腦部はほつと一息ついたのであるが、意外にも總局は超スピードで建設される新線を加へ交通監督部との調和よろしきを得て經營は益々常道に乘つて來る、のみならず國線の七千キロと社線の一千キロでは數字的に滿鐵は總局に壓倒されてゐる、そこへ持つて來て遺憾な事には兩者の間に對立意識が働き出したこうなつては喰ふか喰はれるかである、とられるかとるかである、玆に鐵道一元化案が急速に具體化した原因がひそんでゐる、とまれ滿鐵は全滿鐵道經營の一元化を斷行してこの危機を乘り越えた、今まで大部分滿鐵の統制外にあつて一家をなすの觀あつた鐵路總局を引き戻して滿鐵の統制下に服せしめる方策をとり得た事は滿鐵にとつて幸福であり松岡總裁の腕の冴へと言はなければならない、總裁も述べた通り今回の改革で一先づ滿鐵は安堵すべき位置に落着いた

鐵道一元化の意義

鐵道を一元化して奉天に鐵道總局を設置すると同時に滿鐵は多年の懸案であつた商事部の分離獨立を斷行し次いで計畫部、地方部農務課、商工課總務部資料課、經濟調査會等を一丸として大產業部を新設し物品購入の用度部を設けた（地方部は昭和十二年中に解消する）玆で最も問題として取上げらるべきは滿鐵本社と鐵道總局の關係である、そもそも鐵道總局は滿鐵の根幹を爲す機關であり其の性質上一寸油斷して手綱を放すと斷け出す奔馬のやうなものである如何に手綱を取るか、と言ふ事は如何なる方法で本社は總局をして完全なる統制制服せしめるかと言ふ事である、此の點に關して松岡總裁は社員訓諭の中に次の如く述べて居る

鐵道の經營を一元化すると共に各部門に亘る一元的統制を企圖したり、この機會に於る人事及び給與の是正も亦この趣旨に出づるものなり、各部門從業者は夫々その擔當部門に全力を盡すと共に各部門は他の部門と常に密接不離なる有機的關係にある事を自覺し、會社の一團的運營に遺憾なきを期すべし

一元的統制とは含蓄ある言葉であるが、具體的に云へば鐵道總局に於る經理會計は本社經理部の又人事、給與、社宅等は本社總務部の、產業に於ては本社產業部の夫々統制指揮を受けると言ふ事である、もつと平たく云へば本社經理部長は總局長を經由する事なくして總局經理局に對して指揮命令を與へ得る、總局人事課長は本社當該部課長の承認なくして社員の採用、任免は行はへぬと云ふやうにはつりと縱の統制をとつて引き止める手綱にした、この總裁の方針を以てすれば懸念されてゐた滿鐵の二元化は完全に粉碎されるであらう

讀者の領分　投稿歡迎　中傷不可

街の清掃

歩行組

街の清掃、有り難い事だが交通の頻繁な時間に、水も撒かず大いに塵埃を立てるやうなやり方でやつて居るのは恐れざるを得ない、何とかならぬものですか

夜間乃至早朝にやるわけには行かんのですか

費用といふ事が問題になるのだらうが、一番埃を立てるのはトラックや自動車、バス等のやうである、よろしくさういふ埃を搔き立てる側から費用を取立てる方法でも講じたら如何？

馬車がやつぱり問題にならうあのお尻に袋をくつつけるといふ案があつたやうだが、どうなつたのか？

多ともなれば今度は煙禍である、今でも道路に向つて煙を吹き付けるやうな煙突が隨分ある、こんなのはドン／＼撤去させ改造させるやうにしたい、それが徹底せねば嚴重懲罰すべしである

犯罪捜査の科學化
錦州省公署で指紋室設置

【錦州國通】錦州省公署警務廳では豫て犯罪捜査の科學化に乘出すべく其第一着手として既に指紋に關する專門家の配屬を得てゐたが、今回愈よ之が實現を見る事となり廳內警務科西隣に指紋事務室を新設することとなつたが、之と同時に警務廳と民政部警務司間に警備用直通電話を架設中であつて本年中に完成の見込であるが、之を以て警備の完璧を期する一方犯罪調査の上に一大改革が加へられるものとして期待されてゐる

滿商の支那向電報
天津向九五％
北支との取引斷然多いハルビン

【哈爾濱】哈市內滿商筋は上海北支等との取引關係頗る多く當地間とに往復される電報は殆んど商取引關係電報であるが哈市中央電報局取扱哈市對上海北支間の發着電報通數を見るに二月より九月までの八ケ月間に於て對天津三萬四千二百七十三通、對上海九百四通、對煙台一千八百四十五通計三萬七千二百二十二通にしてこれを月別に示せば次の如くである

月別	天津	上海	煙台
二月	四、三九一	九七	二〇三
三月	四、六三四	一七〇	二四八
四月	四、五〇三	六四	一四七
五月	四、〇八四	一三四	三九八
六月	四、五三六	一二八	三二七
七月	四、五〇四	四一	三三三
八月	四、一〇〇	一〇九	二七六
九月	二、七四一	一七一	一三五
計	三四、二七三	九〇四	一、八四五

これに依つて見れば天津との取引最も多く上海との商取引は僅少なるものであり而して哈市との直接電報は取扱はれてゐないが北平との取引關係も相當多數に上つてゐるものと見られてをり尙月別に見て三月中約五千通で最高を占め九月約四千通で最少であつて四月以來漸次減少の傾向にあるが仲秋節決算後は更に增加するものではないかと豫想されてゐる

飛行協會大連支部
發會式擧行

【大連國通】滿洲飛行協會大連支部發會式は三日擧行の豫定であつたが、風强きため延期となり、四日午後一時より周水子飛行場に於て擧行された、秋晴れの飛行場には定刻前より觀衆多數參集、先づ白石副支部長の開會の辭によつて發會式に入り、日滿兩國々旗を掲揚、兩国々歌齊唱に次いで協會長大橋外交部次長の挨拶あり、來賓陶山要塞司令官、和田要港部司令官、大村副總裁代理、米內山大連民政署長、丸茂市長代理等をはじめ各知名士の祝辭朗讀あり、祝電披露の後愈々輕快なグライダーの飛翔に觀衆の興味をそゝり午後四時副支部長村田滿日社長の閉會の辭により式を終つた

豐饒の神頌へる……
“唄祭蒙人部落”
注目せられた治蒙政策に光明

【札蘭屯國通】治蒙政策上劃期的試みとして注目を惹いてゐる興安東省布特哈旗內の齊々哈爾鄉蒙古人移民部落では三日午前八時から最初の收穫祭りを執り行ひ旗長、參事官の訓話、蒙民代表の謝辭等あつて餘興に移り相撲、喇嘛踊り、賽馬、女手踊り、卷狩その他が演ぜられ、豐作に醉ふ部落民は稔りの秋のひと時を豐饒の神に捧げて素朴な喜びに浸つた

西大尉着齊

【齊々哈爾國通】伯林大會に日本馬術の奧義を示した西大尉は四日午後零時十七分着列車で多數の出迎へを受け齊々哈爾に到着、直ちに西原部隊に入つた

三江地區討伐隊
意氣軒昂、一路〇〇に進發

【湯原四日櫻川特派員發】三江地區大討伐を開始した滿洲國軍は目下湯原北方に於て共產匪と對峙中であるが、三日來の寒氣は遂に雪を見るに至り、湯原一帶の山々は白雪に覆はれ、寒さ嚴しきも國軍の意氣軒昂、記者はチチハルよりの增援隊に從ひ四日早朝騎馬に跨り湯原より一路最前線〇〇に向つた

〔寫眞說明〕十月一日旅順に於て擧行せられたる關東局施政三十周年記念式祝宴場の植田全權大使の挨拶

今年上半期に於ける
滿洲貿易概觀（中）

一九三六年上半期輸出主要國別表（圓）

	一九三六年上半期	對前年同期增減率
日本	一三六、四七一、一五九	（＋）三九％
朝鮮	三一、八五〇、〇九一	（＋）五〇％
中華民國	六三、八七五、三五七	（＋）一一三％
香港	四、八三七、九一七	（＋）三五％
英吉利	一六、一八六、〇七九	（＋）五六％
獨逸	三〇、六三七、三一四	（＋）七七％
北米合衆國	一〇、〇七四、六四七	（－）一％
其他共計	三四四、〇九一、六九〇	（＋）五三％

（含再輸出）

尤も右表は再輸出品を含み、從つて對支輸出額は大連其他を中繼とする外國品の對出輸を包含するのであるから滿洲土產品の輸出狀況を見るが爲には之を除外しなくてはならない、依つて滿洲に於る外國品中繼貿易の特長に鑑み、輸出に現れた再輸出は總て外國品の對支再輸出と看做して對支純輸出額を算出すると次の如くである

	一九三六年上半期	對前年同期增加率
對支總輸出額	六三、八七六千圓	一一三％
差引再輸出額	三七、三七九	―
對支純輸出額	二六、三九七	五五％

即ち昨年下半期以來急增した北支特殊貿易をその主たる內容とする對支兩輸出を控除した滿洲產品の對支輸出額は上半期の累計概略二千六百六十萬圓にして對前年同期增加率は五五％となり、對支總輸出額の增加率一一三％に比して遙かに低率なるが、而も尙全滿純輸出總額上半期累計の對前年同期增加率四五％に對比して約一〇％の高率を示してゐるのである

只、對支輸出が輸出貿易全體の中に占める相對的地位は、六月末現在に於て僅かに十九％に過ぎず、昨年の十五％一昨年の十四％に比すれば相當の發展を示してはゐるが、一九三一年の五十二％一九三二年に於る二十九％に比すれば未だ遙かに懸隔があるが何れにしても對輸出が特に目覺しい恢復の途を辿つて居る事はその凋落が曩に述べた如く輸出貿易の全體的後退の上に決定的役割を果して居ただけに輸出貿易延いては貿易收支の改善に寄與しつゝある所極めて大なるものがある

第三の輸出貿易に於る特長的現象は新興産業輸出の出現及び增加である、建國以來新資源の開發、企業の勃興目覺しきものあり、從來特產のみに依存しつゝあつた滿洲經濟が漸次多角的にして强靱なる體制に移行しつゝある事は周知の事實であるが、未だ概して萌芽の時代を出でず、輸出貿易上の顯著な發展を見るに至らないが鋼鐵、アルミニユーム、曹達パルプ、草麻子、麻子油、蘇子油、硫安、羊毛等何れも將來注目するに足るものあるべく、既に鋼鐵、硫安、蘇子油等は次表の如く上半期に於て著しき輸出增進を示して來てゐる

	一九三六年上半期	增加率
鐵鋼及製品	二、九五五、八六八	一、二九九％
硫安	六、三〇一、三一四	二一〇％
蘇子油	四、九八一、一二七	一三八％

翻つて輸入貿易の狀況を見ると最近に至る迄引續き上昇過程を辿つてゐる、即ち昨康德二年に於る輸入總額は六億四百萬圓に上り、康德元年に比して一千萬圓以上の增加を示してゐるが、今年に入つて六月迄の累計を見ると昨年同期の二億九千八百萬圓から著增して三億三千八百萬圓の高額に達してゐるのである

後述するが如く、從來輸入增加の主たる內容を爲しつゝあつた建設資材輸入の最近に於る澁滯下降並びに各種企業の勃發に基く、輸入減退にも不拘前述の如く輸入貿易が總體に於て依然として增加の跡を示して居る所以は主として昨年下半期以來驚くべき勢を以て北支に殺到した砂糖、人絹絹織物等の特殊貿易品が其の根據地なる大連に陸揚せられたに因るものと推察される

左に最近に於る輸入貿易の內容を檢討して、其の推察の跡を見よう第一に建設材料の輸入減退及び內容の變化を指摘しなくてはならない、大同二年以後に於る輸入激增の決定的要因たりし各種建設資材の輸入狀況を見ると、表の如く昨年に於て既に其の增加の速度を緩め、今年に入つて輸入貿易の全體的上昇過程とは逆に却つて漸次下降の傾向を辿つて來た

△主要建設材料輸入額累年比較

	三三年	三四年	三五年
鐵及鋼	三九、九九七	三八、三三七	三一、七四〇
機械及工具	九、五四四	二八、〇五六	四四、六一五
車輛類	三三、六八六	四〇、九四六	三九、八四四
木材	九、六五八	一七、四九九	一四、四一〇
洋灰	六、三三八	七、九〇一	四、三四四
窓硝子	四一一	三四六	四三五
計	八八、六〇四	一四三、九三五	一四四、三七五

△一九三六年上半期主要建設材料輸入額

	一九三六年上半期	前年同期
鐵及鋼	一一、〇三五、〇一四	一九、六七七、一四三
機械及工具	一七、三二六、一八五	一四、四三三、四一四
車輛類	一七、八五一、四一五	一七、六三四、六四四
木材	四、〇六一、四二八	六、四三八、六四五
洋灰	二、三三七、四四六	一、九七三、七四五
計	五四、六八一、四八七	七〇、〇三四、三八七

婦人

可愛い子供を押込る親の觀念的な枡

兒童はのびくと生長させよ

學校の正科の時間に出來た作品と休暇中に課せられた家庭作業の作品とでは、同じ子供が作つたとは思はれない程異つてゐる場合が非常に多い事を私たちは知つてゐます。

ほんたうの子供らしさがない展覧會や學藝會で斯うした囁きを耳にしない方が何人あるでせうか。捻つた大人の粘土細工針の運びの熟練した裁縫父親の筆になつた圖畫等が、子供の作品として我が物顔に陳列されてゐます。樹の幹は茶色、葉は緑、空は青、土は褐色……と教へたり、昔の畫手本にある概念的な圖取りをそのまゝ眞似さしたり、子供の可愛い手で出來かゝつた粘土の動物に無殘にも大きな指の跡を現したり、見せる裁縫だから―とお母さんが縫つたりすることは、我が子可愛さからの助力であるにしてもどのくらゐ子供を毒するものであるかを考へる方は殆どないやうです。

心理の發達過程

空想と現實とが判然としないで、潑剌と元氣よく思ひ通りを描きとる低學年、客觀的觀察が出來て子供らしい寫實的な表現を要求する年齢―と、兒童の心理の發達過程から子供の作品かどうかは明らかに判るもので、大人の作品とは其の點で全く趣を異にすることを先づ兩親は知る必要があります。大人の作品も子供のものも、同じであると考へる所に助力をしようとする錯誤が生れるわけですから…

嘘の言ひ始め

又展覧會、學藝會などの後では君が作つたものでないだらう―と騒がれたり、君は上手だと褒められたりすることが學校風景の一つになつてゐますが、事實は親に描いて貰つたにしても、僕が作つたものではない―と云ひ切る勇氣は子供にはなく、大抵の場合―いや僕が作つた―と云ひ張つてゐますが、之れは子供に偽りを云はせるやうな状況を親が作つた恐ろしいことです。

自責と依頼心

自分が作つたものでないのをほめられゝば、子供は非常に自責の念で胸を痛めますし、又子供に依つては何かの場合に自分がしなくても親がしてくれる、代りに勉強をしてくれる―といふ工合に依頼心を助長し怠ける習慣をつけて了ふこともあるのです毎日子供に接してゐると、親の競爭意識や見榮からの助力がどんなに子供を歪めるかゞよく判るのです。その最も甚だしい例が展覧會や學藝會であると言ひ得るわけです。

お料理獻立

季節料理

これはお夕食向きのお獻立でございます。秋鯖が美味しくてお値段も格安でございますからその船場汁と龍田揚を拵らへましてお野菜の梅肉和へを添へませう。

一、船場汁

【材料】（五人前）
―鯖の頭、中骨、尾等、龍田揚に使つた材料の殘り―
大根百五十匁（五六〇瓦）
人參　三十匁（一一三瓦）
生姜、昆布、鹽、醤油少々

鯖の頭、中骨を切り鹽をして置き野菜類の切つたものと一緒に煮出汁に入れ味をとゝのへます。

二、秋鯖の龍田揚

【材料】（五人前）
鯖二〇〇匁位（七五〇瓦）
大根一〇〇匁位（三七五瓦）
生姜　少々
醤油　五勺位
揚油（胡麻油又は白絞油）　二合位

―このやうにお醤油漬けにしたものゝ揚物は油が大さう汚れますから二三回位使つたものがよろしうございませう　これで一人前の食用量が二匁位になります。

鯖の切身を醤油に浸しておいて揚げ大根おろしを添へます。

三、野菜の梅肉和へ

【材料】（五人前）
蓮根　七〇匁（三六〇瓦）
小蕪　七〇匁（二六〇瓦）
百合　三〇匁（一一〇瓦）
紫蘇入梅漬（なるべく赤い方宜し）
大きければ、七ケ位
小さければ、十ケ位
白砂糖　一五匁位（五五瓦）
鹽　少々
青ねぎ　少々

野菜をそれぞれ切り梅肉の裏ごしと砂糖、鹽で衣をつくつて和へさらし、ねぎをあしらへて出します。

彩秋・讃えん哉　美はしい手

▲いつも清潔に大切にしませう

【美】しい手は美しいお顔と同じやうに好ましいものと思ひます、手は顔ほどに重要に考へられてゐないやうですが、案外に手によつて年齢を表はしますし顔に接近する機會が多いのですから手のお手入れも大切でせう。

【か】さくに荒れて艶を失つた手なんて憂鬱です。手を美しくするためには入浴後などには、手のマッサージをします。マッサージは良質のコールド・クリームを十分すりこみまして右手は左で、左手は右で、一本々々の指からはじめ掌、手から腕へまで順に丁寧に摩擦するのです。手を洗ひました後は、必ず乾いたタオルで水氣をすつかり拭ひ去り、クリームか化粧水をつけておきます。

【手】はいつも、清潔でなければなりませんが、あまり度々洗ひますと、どうしても荒れ易いものですから、良質の石鹸を使用しなければなりません。またひどく荒れました場合は就寢前温かい湯の中に十分手をつけて、血行をよくし植物性の油でもコールド・クリームでもよくすりこみ、手袋をして休みますと効果があります。

【小】さい華奢な手は美しい條件ではありますが、大きくても形の整つた指、柔軟な感觸はりきつた皮膚をもつた手は十分美しいといへませう。

市外通話に就て（三）

新京中央電話局長　橋詰勉

◎（然）◎らば、扨て市外通話接續の爲に斯く告げて、折角通話中の加入者を、切り離してまで煩はして見たもので市外通話の他の相手が、呼んでもねつから應答しないといふ場合も相當あることであつて、斯かる場合には、扱者は額に汗で苦勞するのであるが結局前に述べた型に倣つた言葉に依つて、一應その加入者に簡單且速かにお斷りするの外はないのであつて例へ、加入者が不滿足の場合があつても、陳謝に多くの辯を扱者自ら弄することは、受持回線の他の交換に著しく支障を來すの常であり、到底容されないことなのである。以上はたとへ市内通話を中斷しても對話者が既に出ておつて、(13)「御面倒ですが、大連伏見二三四〇番お出になりましたからお接ぎします」と告げてすぐ接續し得るやうな場合には問題のない事である。

◎（之）◎を要するに市外通話にありては受付と通話取扱とは全く分業でやつておるといふ事、それから愈よ通話を願ふ時には請求者と相手の方を同時に呼出しにかゝるのであつて、都合よく話して頂けるのが常態でなあるが、場合によつては片方のお呼出しに案外手間がとれたり、又は差支があつて折角知らせはしたが一應お斷りして後廻はしにせねばならぬ事が往々あるといふ事と、もう一つ、市外通話は扱者をして交換用語と稱して前記鍵括弧を附して表はした（1）乃至（13）のやうな型に倣つた言葉のみに依つて大體、事を處理せしめておるのであるから、多少こみ入つた事は速かにその方の係に移して、市外臺では市外交換の任務に專念する事にしておるのであるといふ事を市外通話をなさる方に特に御諒承を得たいと思ふ次第である。（三、九、二四）

ラヂオ　けふの番組

（M・T・O・V　新京放送局　六日（火曜日））

朝

六・〇〇　建國體操
六・二〇　ラヂオ體操（東京）
六・四〇　中等滿洲語講座　講師　秋父固太郎（大連）
七・〇〇　中等日本語講座　講師　近藤喜助（奉天）
七・二〇　氣象通報（大連）
引續き　朝の音樂（大連）
七・五〇　陸軍特別大演習觀兵式御模様（札幌）―札幌飛行場より中繼―
九・二〇　料理獻立（大連）
九・四〇　經濟市況（大連）
一〇・〇〇　家庭講座（大連）　秋のレコード鑑賞（二）（洋樂）村岡樂童
一〇・二五　家庭メモ（大連）
一〇・三五　經濟市況（大連）
一〇・四〇　經濟市況（東京）
一〇・五九　時報（東京）
一一・四〇　ニュース（東京、新京）

晝

〇・〇一　經濟市況（大連、新京）
〇・二〇　晝の演藝（レコード）
一・〇〇　建國體操
一・四〇　白天演藝
京津大鼓　一、單刀赴會　二、華容道（唱片）劉寶全（奉天）
一・二〇　ニュース（滿語）
一・三〇　成人講座　批判三民主義言及王道政治（一）滿洲國大同學院　薫彦周
一・五〇　下午演奏
二・〇〇　經濟市況（大連）
二・五〇　日用品値段（滿語）
引續き　經濟市況（東京）
三・〇〇　ニュース、東京（新京）
三・三〇　經濟市況（大連、新京）
四・三〇　ニュース、演藝（鮮語）
四・五〇　ニュース（英語）
五・〇〇　子供の時間　學校劇研究會（東京）　學校劇　つばめはどこへ行く　栗原登・作　佃義之作曲
五・二〇　コドモの新聞（東京）村岡花子
五・二五　氣象通報、番組豫告
六・〇〇　ニュース（東京）

夜

六・二〇　今晩の番組、官廳公示
六・二五　政府公報（滿語）
六・三〇　生活改善講座（東京）　國民の榮養　醫學博士　杉本好一
七・〇〇　箏曲　清香賦　牛山充作詞　村田松泉作曲　箏　村田松泉　同　小川籟泉　同　矢部竹泉　三絃　保木桂泉（東京）
七・一五　管絃樂　日本放送交響樂團　指揮　レオニード・クロイツァー
交響曲　第二　ハ長調　シューマン作曲
第一樂章　ソステヌート・アッサイ　アレグロ・マ・ノン・トロッポ
第二樂章　スケルツォ　アレグロ・ヴィヴァーチェ
第三樂章　アダヂオ　エスプレッシーヴォ
第四樂章　アレグロ・モルト　ヴィヴァーチェ
七・五五　連續講談　次郎長外傳　森の石松（第二席）　神田ろ山（東京）
八・三〇　時報、ニュース（東京）
引續き　ニュース
八・四五　ニュース、經濟市況　氣象通報、番組豫告（滿語）
九・〇〇　舊劇　六月雪（奉天）放送局國劇研究部
一〇・〇〇　北滿の時間（哈爾濱）

學藝

新疆横斷記（四）

P・フレーミング

王子一行に加はる

翌日我々は本隊商に随行する事となつてゐた蒙古人達と一緒に出發し。その夜始めて玩具の様な天幕を張つた。そして既にこの邊りは一面の砂丘と雜草の地帯であつたが翌三月三十一日數個の褐色の圓錐形のものを見た。それが本隊の天幕であつた。その二百に餘る駱駝はツアイダム地方の四家に分れ蒙古族盟の一なる屯月（DZUN）の王子のものであつた。そして我々は直ぐ王子の幕營に招かれて茶と焙麥の饗應を受たが、大仰に云へば綺羅星の如く居並ぶ警護の面々の間に伍して我々の薄汚い毛氈の上にひれ伏し蒙古語自在な李君の通譯の下にしどろもどろな挨拶を言上し古ぼけた望遠鏡と衿卷とを將々しく獻上した。王子は歳若く精悍そうで眞紅の衣をつけて居たが、威あつて、しかも平民的であつた。歩く姿は猫の様であつたが、彼は恰も王侯の様な態度で我々を引見した。

その日物珍しげに天幕の側に群つてくる人々を押しのけて、私は傍を流れる小川を少し遡つて三羽の禿げた鳥を打ち落したので、一羽を殿下に獻じやうと思つたが折よく李君が制して呉れた。何故かならば蒙古人はその宗教に依つて鶏鳥家鴨兎等の肉は禁ぜられ、羊、雉等は許されてゐる相である。その後の二週間は單調な生活であつた。宿營は早朝引拂はれ蕭條たる荒地を二百五十頭の駱駝は四頭乃至十頭づゝ繋がれて重荷に喘ぎ乍ら進んで行つた。駱駝飼ひ達は重々しい足を引きずり乍ら最後の茶をごくりと飲み干してやがて馬に跨り、緩やかに進む縦列に加つた。

王子所有の駱駝は貢物とその他の特産物を積んで西寧に行つたが、そこは彼等が夏中彼の領内で賣り捌かんとする品物を運搬してゐる所であつて、その主なものは麥粉、茶綿布であつた。一哩にも近い駱駝の長列の側には毛皮を着た騎馬人がついてゐた。彼等はすべて支那人か蒙古人で西藏服を着武装してゐたが大抵の者は一昔前の銃を肩に斜にかけ、銃の先端には熊手の様になつた支へ臺がついてゐたこの地ではこれが必要だとせられてゐる。その上彼等は不細工な西藏刀を佩いてゐた。

青海湖一帯の地は西藏種族の一派で、掠奪で聞えたタングート人の本據だから夜は荷物はすべて天幕の中に入れ、番人達は銃を枕下に置いて寢るのみならず、見張番は幕營の周圍を唸り聲を立て乍ら終夜警戒を怠らない。然しタングート人も大部隊を襲ふことは先づないとの事であつたので我々は匪賊の危險はさして痛切には感じなかつた。

屯月の王子は急いだ旅ではなかつたので我々は水のある所へと一日僅か七八時間進んでは幕營を張るを常とした。最も苦んだのは時々雪さへ交へる烈風を衝いて進まねばならなかつたことで、會話はおろか續けて物を考へることさへ出來ぬ程であつた。時々我々は本隊を驅け抜けて、窪地で雜草を燒き足を温めた併し日を經るに從つてクリーム色の駒に跨り緋の衣を着た、恰もナポレオンを彷彿せしめる彼の後姿を見守ることが多かつた。彼がぐるりと方向を換へると之に從ふ一同の者は旅營につく喜びに顔を輝かして馬を下りるが、彼のみは馬を驅けてその邊りを一週して圓内の天幕に這入るのである。やがて駱駝が到着の蹲つて荷物を下ろすと一同散ばつて燃料にする獸糞を拾ひ集める。そして名狀し難い混雜も幕營の靜寂に變つて行くのであつた

赤ペン放送室

呆れた先生

教師といへば商工日報の書き放題子藤澤君も、もとは謹嚴なる先生であつた▼去る夜、吉野町を逍遙中人ごみの中から「藤澤先生ぢやありませんか」と呼び止められた▼凡そ先生などといふ人柄に縁の遠い書き放題子も此の時ばかりは曾つての藤澤先生に立返つて「ヤア君か、用があつたら社の方へ電話をし給へ」などと言つてゐたが▼「君も大したもんぢや」と仲間から皮肉くられると「ハアテネ、俺はあんな兒をへ教た覺えがないんだが…」とは、なさけない先生もあつたもの

なつぐも

鶴慶夫

昭和十一年夏八月九月熱河省隆化縣平台子河南營子にてくらすことあり。山中暑きびしくして食料乏し。滿人と交りて鄕愁ふかし。

仰ぎ見る天のそぎへに雲居りてこれの夕をうごくともなし

日落ちてひかりかそけき西空の雲は靜かにうつりゐるなり

あかあかと老仟山に夕やくる雲居を見れば祖國とほきかも

ひんがしの老仟山にたゆたへる雲かたやけて天くらみゆく

三日月のひくゝかゝりて山峽の木群は風にふきたわむ見ゆ

こゞし山登り來りて息切れぬすこやかなりしむかしを思ふ

こゞし山登り來りて足なへぬわが肉ゆるむ年となりけり

天つ日の雲をいづればほがらかにひんがしの空に虹あらはれぬ

ひんがしの空をわたりてこの夕天つ大虹立ちにけるかも

天のはらそぎへの極みとがり立つ老仟山に虹うずれつゝ

夕立の雨にうたれて庭にゐる牛は靜かにものをはみをり

なべつるの鳴きてわたればゆらゆらに谿ぞらの氣はゆるゝをおぼゆ

もちて來し煙草もつきぬこの宵はさ湯を飲みゐてしのぶべからし

草枕旅行くわれに子どもらは野葡萄の實をちぎりて來る

山中に水のなければ野葡萄のすゆきもよしと食みにけるかも

望の月高くかゝりて遠かたの老仟山に雲うごく見ゆ

秋雨のしくしく降れば暮はやし机の上にろうそくともす

目のまへの巖に霧の流れをり流るゝなかに巖鳩とべり

深霧のとざせる谷の巖より鳩の聲すみとほり來も

あが子らが病めるときけど朝はやく鑛脈見ると宿をいでたり

夜の更けに宿の子なけりふるさとの父居ぬ子らもなきてをらむを

山上の木群のもとに陽をさけてふるさとの子にたよりかくなり

病むといふ兒らにたよりをかき終へてやうやく心靜もりにけり

わが子らの姿かも見むひんがしの老仟山の雲うごきなば

宿の子が夜更てなけばふるさとに病める子どもの聲かとぞ思ふ

草枕旅ゆく我は蠟たてゝ病むといふ子にたよりかくなり

蠟燭をたてゝ子どもにたよりかく夜は更けぬらしくだかけなくも

風ふきて蠟燭の灯のゆれしかばかき居る文字の見えずなりけり

山原の石にいこひて石さむし旅ゆくわれに秋ふかみけり

山原の風になびける穗芒はわが思ふ兒の眉毛のごとく

山原のこのてかしはをふきかへすこの夕風に肌さむしも

祖國とほくはなれ來つれば山原のりんどうの花に心とめしか

旅をゆく我なりければ鞭するてこれの夕をゆあみするなり

旅人の我なりければ大甕の湯にひたりつゝ祖國を思ふも

ゆあみするそばに來りて老頭兒は食のともしきことをなげくも

粟なくて南爪をたべる宿の子に肉絲兒麵をわけてやりけり

わが旅はけながくなりぬ雨ふれば夏着のまゝの袖さむみ鴫

朝はやく鑛脈見ると深霧のとざせる谷に入り行くなり

霧こむる谿をめぐればしとしとに衣はぬれて肌さむみかも

編輯後記

□

藤山一雄氏が歌集「三嚮抄」を出された。手の込んだ見事なものである、悠つくり拜誦して感想を書くつもりである

□

別項募集の懸賞小説は應募者相踵ぎ、此の地に如何に眞摯な新人の多いかを歎ぜしめる健康多陽の作品が此の國文藝壇の一つの地位を提示するものと信じる

□

鶴慶夫氏の「なつぐも」は「ふゆぐも」に次ぐ力作。雄渾、凋達の作風は氏の底力を示すものと言へよう

□

帝展出品者中力量ある書家として認められてゐる湊弘夫畫伯の洋畫展が來る九日から三日間に亘つて開催されるが氏の感覺、心境の豐かなる、等しく知らるるところであつて爾秋の清鑑に相應しいものあるべく尚餘技としての謡 染作品も出陳される（菊葉鶏次郎）

官場現形記 (171)

李寶嘉作　大内隆雄譯

▮第十四回の十二▮

胡統領はこの周の言葉を聞いて、全くさうだと思つて言つた。

「君の意見は極めて正しい。その通りにやらう。特別恩賞に預るものは、この數人で澤山だ。これは外のものと違つて、あまり多くてはいかんだらう。若し私らが書類を作つて差し出して、中丞から反駁されら、面白くない事になる。よく斟酌して善を盡さねばならん」

周はそれを聞いて

「さうです」

と答へ、更に

「別の者は、卑職も敢へて濫りに推薦はしません、ただ一緒に來ました二人の老夫子は相當辛苦して、ちやうどこの機會にぶつつかつたのです、この際ひとつあの人達に功名を立てさせませう。尤もどういふ風にやつたらいいかは、大人がおやりになればいいので、卑職などの妄言出來る所ではありません。それから大人に隨つてゐます管家たちに私尋ねましたのですが、功牌奬札、みな持つてゐるさうです。で外委、千把などに大人から功名を授けになれば、通中も大人のお引き立てを感謝するでせう」

と附け加へた。

胡統領は

「老夫子のことはあとにしやう。私の用をした通中は、推薦をしてもそれは全部の書類と一緒に行くのだ。所で私は阿片をやる時間だ、君ひとつ今日はこの船にゐて、今私の言つた意見に隨つて、推擧すべき人員を書き出して貰ひたい、明日になつてから又斟酌しやう」

話し終ると、龍珠は統領のために阿片の用意をした。

周老爺は中央の船室に引き込んだ。それから筆硯を取り出して、獨り燈下に稿を擬した。一方に筆を執り乍ら、肚の中では考へたのである。自分には一人の弟と、妻の弟とがある。弟はすでに縣丞となる資格を有してゐるが、妻の弟はそれをも有しないのである。でこの際推薦したならばきつと統領は承知するであらう、統領さへ承諾すれば、妻弟には別に功が無くてもその内には何か買つてやつてもよい等と色々と考へてゐた。

龍珠は統領が阿片を吸ひながら眠つてしまつたので、中央の船室へやつて來た。見ると周が何か書いてゐる。龍珠は彼にお茶をいれてやつた。周は龍珠を見、統領のお氣に入りだと知つてゐるので、立ち上つて

「これはどうも濟みません」

と言つた。龍珠はこれを一笑に付して周に向つて言ふ。

「まだお休みにならず、此處で何を書いてゐらつしやるのです？」

周はこの際、自分の威勢の良い所を見せやうと

「私が書いてゐるのは各大人老爺たちの勳功ですよ。誰が功勞があつたか、誰が無かつたか、みな私が書くのです」

と言ふ、龍珠は

「どうしてあなたがお書きになるの？」

と尋ねる。周は

「今日統領が此處から土匪討伐に行かれたでせう、みんなそれに出征したわけです、所で土匪はみな殺しになつてしまつた、だから一齊にその勳功を書き出すわけです」

と言ふ。

「土匪つて何なの？」

「昔の長髮賊と同じやうなものです」

「途中船の者が言つたぢやないの何もそんな者なんかゐはしないつて」

「いや、ゐない事はない。みんな山洞にかくれてゐるんです若し討伐をやらなきや私たちが此處を離れたら、又きつと出て來て殺人放火をやるんですよ」

「府の大人も縣の老爺もみんなお役人なんでせう、それが一體何に昇進するんです？」

龍珠の質問は仲々辛辣であつた。

（つゞく）

ホルモンて根本的に若返る
五つの星に御注意下さい！

★1 額に出來る皺は、藥用クラブ美身クリームを、おつけになれば、強度綜合ホルモンの作用でさつぱりとなくなります。

★2 目尻に出來る小皺や、チリメン皺をとる方法はクラブ美身クリーム(綜合ホルモン含有)を擦り込んで置くだけで充分です。

★3 ニキビ、ソバカスには、藥用クラブ美身クリームが一番です。酵素の藥理作用で自然にとれます。

★4 口許に出來易い皺やたるみは、藥用クラブ美身クリーム又はクラブ乳液が、地肌から若返らせて健康な彈力のある肌にします。

★5 咽喉の弛緩には、藥用クラブ美身クリームをよく擦り込んで御覽なさい。強度ホルモンの作用できりゝと輪廓がひきしまります。

藥用 クラブ 美身 クリーム

強度ホルモン含有

(樂譜合理的速成教授)
文化譜 長唄 杵家彌壽清
室町一丁目(田中ビル前)電(3)五一一三
琴古流 尺八 井上起童
(初心者懇切丁寧指導)

東京製 大阪製 玉突台
並附屬品直輸入販賣
日掛月掛販賣の御相談にも應ず
◎修繕は迅速廉價◎
東京 又 仲屋玉突台製作所
新京朝日通西七馬路一一五
電話(2)三三四四番
振替口座奉天一九五八番

新京見物場
性の百貨店
新京富士町 みくに湯横

知識眼科醫院
新京大和通六六
電三―六六四六番

技術正確 責任出願
新鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續
營業課目
鑛山測量
鑛山調査
鑛石分拆
鑛石鑑定
一般測量及製圖
實費調製ニモ應ズ
白滿人ニハ通譯ヲ要セズ
新京八島通四四
電話長(3)六四四七番
滿洲鑛業社
社長 土方龜次郎

家庭用園藝用具
鍬、唐鍬、熊手、草取ホー
移植小手、草刈鎌、ショベル等
金物百貨店 西脇洋行
三笠町二丁目
電(3)二二四〇番
支店 新盛洋行
興安大路
電(2)三三〇六番

帝國發明協會金牌受領
帝國發明協會有功賞受領
朝鮮軍經理部賞狀受領
蒙各界御指定御採用
宮崎式ペーチカ
宮崎組新京支店
新京祝町二 電話(3)二一四三番

御願ひ
從來往々現金引換の御注文に對して御送りしました石炭代金を即時御支拂ひなき向が御座いまして整理上大變困つて居ります右代金の引換は總て馬車夫の責任になつて居りますから今後は石炭と引換に御支拂ひ下さる樣御願ひ致します
昭和十一年四月七日
滿鐵石炭指定販賣店
松茂洋行 電話三・二〇四二
加藤洋行 〃 三・二五六二
裕新公司 〃 三・二三〇三
泰山行 〃 三・二一五六
泰利號 電話三・二〇六九
大昌煤局 〃 三・二五三九
仁和洋行 〃 三・二〇四九
新泰洋行 〃 三・二一九七

秋のお化粧には
弊店獨特の化粧料を御愛用下さい
○日焦け潮焦けにクリームを
○弊店のベルケンワーサーは確かに毛がはへます
○ホクロ、ソバカス取り化粧料
大連市伊勢町二十一番地
歐米各國商化粧品類
高新洋行
電話(2)八二五九番

豐樂劇場、モンテカルロ舞踏場
其他代表的美術建築完成
滿洲國及諸官廳指定
三共建築事務所
建築技師 佐藤武夫
新京日本橋通り新京ビル階上
電(3)四九四三

滿洲の月給取(さらりいーまん)にも所得税がかゝる
租税体系の調整を機會に明年度頃より實施
生活戰線異狀必然

日本に於ては税制整理案が發表され豫定される大衆課税の具體化を前にして早くも廣汎な波紋が描き出されつゝある時、これまで比較的溫室的な地位に育つて來た滿洲國のサラリーマン階級にも所得税賦課のプランが立てられつゝあり「生活戰線異狀必然」と新しい心構へが要求されるに至つた、滿洲國政府では既報の如く明年度より産業開發に資するため積極的財政方針を採るに決しこれが財源は公債發行、免税特權整理並に新税設置による事になつたが右の如く增税によらずして新税設置に決したことは單に租税收入の增加を圖らんとする見地のみならず、併せて滿洲國租税體系の整調を行はんとする點が注目される、即ち滿洲國租税收入の半額に近い關税收入は今後非常な增收は期待されず、内國税に至つては印花税牲畜税の如く今後更に改正整理を行ふ必要あるものもあるので、之等は自然增收以外に大きな期待をかけられない、結局新税設置による以外になく、然も建國以來政府組織の整備、各種企業の開設に伴ふ尨大な俸給生活者層は農民に對する田賦、營業者に對する營業税に比し何等特別の租税負擔をして居らず關東州を含む全滿俸給生活所得は年二億五千萬圓と見積られて居り租税の均衡を圖る上からもこれが租税對策として擧げられるに至つたもので明年度遲くも明後年度より實施す可く目下財政部主計處に於て具體的に立案中である

赤十字新京支部けふ社員總會
一萬二千餘の社員參加して西公園で盛大に擧行

日本赤十字社新京委員支部社員總會は六日午後二時から新京西公園内に於て開催される當日は午前十時から日滿軍人會館に於て新社員章並に表彰狀授與式を擧行、午後一時卅分までに一萬二千の社員は西公園總會場に集合爆竹を合圖に式場向つて右側に副社長以下本社職員、本部總長以下支部長以下篤志看護婦人會職員左側に貴賓、本支部顧問、副長、參與等着席、中地主幹の開會の辭にて開式、社務報告總裁宮殿下の御諭旨奉讀、支部長奉答、總長告辭、支會長式辭、本部長告辭、社長祝辭本會長祝辭、社員總代祝辭があつて中野支部長の發聲で總裁宮殿下の萬歲を三唱大原地委議長の發聲で日本赤十字社萬歲を三唱して閉會の豫定であるが當日降雨の際は式場を記念公會堂に變更する、なほ中川副社長一行は七日午前九時新京驛發列車で離京豫定のところ繰上げて午前七時〝發ひかり〟で出發する（寫眞は西公園前に建つた大アーチ）

少年赤十字團
西公園球場で閲團式

新京少年赤十字約五千團員の閲團式は社長訓辭の都合にて六日午後一時から西公園内野球グラウンドに於て擧行されるが式次は左の如くである

（1）副社長臨場
（2）敬　　禮
（3）閲　　團（一齊頭右）
（4）社長訓辭
（聯合團長拜受）
（5）團員答辭
（6）敬　　禮
（7）副社長退場
（白菊高二男生）

旅館業組合で特別優待

赤十字社新京支部總會に際し出席社員の便宜を計るため旅館業組合でも社員章佩受者に限り特別優待すると

警戒の目を盗んで生牛乳を販賣
〝危險！安くても飮んではならぬ〟

新京署衛生係ではさきに危險極まる生牛乳の附屬地内販賣を嚴重取り締ると同時に市民に對してもこれ等未消毒の生牛乳は安價でも飮用せぬやう警告を發したのにも拘らず、最近寬城子附近農民が毎朝多數附屬地内に搬入して牛乳瓶一本五錢で販賣してゐることを聽き込み警戒中のところ五日午前十時ごろ孟家橋百姓王景山（二六）が二十六本の生牛乳を自轉車で運んでゐるのを東廣場附近で發見、取調べると王は先月十日ごろから市内各家庭に毎日配達してゐると自供したので衛生係では嚴重説諭の上今後附屬地内での販賣禁止を命した

牧牛の結核檢査

新京署衛生係では來る十日から十六日まで三宅、加藤兩牧場の育牛二百餘頭の結核檢査を實施する

保險屋拂はず女中、給金を請求

市内入船町三丁目三番地武井アパート内止宿の堀井キヨ（三二）さんは昨年十二月十七日から本年六月二日まで一ヶ月給料三十圓で錦町四丁目十九番地帝國生命保險會社吉林出張所長尾崎濱市（四〇）氏方に女中として働いてゐたが、その間百六十七圓の給金を僅か五十二圓五十錢しか受け取らず殘金百十四圓五十錢を再三再四請求しても言を左右にして支拂ぬのでキヨさんはとうとう新京署へ尾崎氏の説諭願ひを新京署へ出した

感傷の秋
女中、酌婦、父歸らず

感傷の秋ともなれば婦女子の家出が多くなり五日も新京總領事館警察署だけに三つの所在捜査の願出でがあつた

▼その一▲特別市崇智胡同六百一號武内哲氏方女中さん福岡縣粕屋郡數江村生れ中島マサエさん（一八）は三日午前十時ごろ所持金一錢もなくふらふらと出掛けたまゝ五日朝になつても歸らぬので捜査を願出でた、なほ同女は前にも四五回家出を圖つたことがある

▼その二▲城内西五馬路九十號料理屋丸吉樓抱へ酌婦山口縣大島郡生れユリ子こと二宮澄子（二六）は五日午前六時ごろ無斷家出したが澄子はかねて夫婦約束まで結んでゐた馴染男某氏と駈落したのではないかとも思はれる

▼その三ゝ梅ヶ枝町三丁目二十三番地金南秀氏實父金瀧起（五七）は四日午後六時ごろ外出したまゝ五日午後になつてもかへらず所在捜査願ひ出だ

敷島高女のバザー來る二十五日
今年は手製の化粧品も賣る

新京敷島高等女學校の年中行事の華として待たれる本年度の校内バザーは來る二十五日盛大に開催されることゝなつた、當日は例年のやうに全校生徒の

勤勉

な學習の結晶とも見られる立派な手藝、裁縫、家事等の製作品が絢を競つて會場一ぱいに陳列され、實費で來場者に販賣されるが今年は始めての試みとして化學製品すなはち化粧品の販賣もなされる筈である、しるこ、おすし、おでんの模擬店も可憐な女生徒のお給仕にこの日こそ非常な賑ひを呈することゝ今から豫想される、ところが今年のバザーで特に注目されることは例年はその賣上金はほとんど各方面の災厄地、軍隊慰問等に獻金されてゐたが、今年は賣上金をかねて懸案の同校々庭に設置を計畫される水泳プールの經費にかへ、その實現への一助に資することゝなつた同校のプール設置は水に惠まれない女生徒の保健のため、ことに女性の市中プールにおける男女混泳は風紀上面白くないと言ふ見地から江部校長が本社より資金の援助を仰ぐことなく如何にも敎育者らしい經費捻出方法として校友會費の緊縮により余剩金をもつて今夏既に現實を期待されてゐたが一萬五千圓と言ふ尨大な豫算には到達せず遂に立消えとなつたものであるが來年は是が非でも設置實現せんとの全校擧つての熱意がこのバザーにも

反映

したわけで、今回始めて設置された父兄會の同情理解、校友會費による順調な基金の累積等によつて來夏こそその目的は達成されるものと見られてゐる

大賚驛を除き京白線平常に復す

ペスト發生の爲め八月以來當客の乘車制限をしてゐた京白線大賚―白城子間は特別の新病發生なき限り大賚驛を除き五日から平時狀態に復することゝなつた、たゞし乘降車の檢疫及び貨車の消毒はなほ當分實施を繼續する模樣である

全滿籠球選手權大會
大連で開催

滿洲體育協會主催全滿籠球選手權大會男子は十月二十五日女子は十一月八日大連に於て開催されるが參加資格は滿洲内に於ての日本人チームたること、競技規則は昭和十年度（一九三五―一九三六）大日本バスケツトボール協會制定規則に據る、出場チームはチーム名選手補欠名並主將名を明記して一チーム二圓の參加料を添へ男子は十月二十日女子は十一月二日までに滿鐵本社學務課氣付滿洲體育協會宛申込まれたいと

滿洲國映畫協會設立に決定す
滿鐵並に滿洲國出資を承諾

弘報委員會は五日午前九時半より軍人會館で開催され、委員長坂垣參謀長以下關東軍、關東局、滿洲國、滿鐵、鮮滿海軍司令部等より各委員出席

一、放送委員會設置の件
二、滿洲國映畫協會設立の件

に就て審議を行つたが、一に就ては對外放送並に二重放送内容統制充實のため放送委員會を設け各放送關係當局者より委員を任命するの件を承認、二、に就ても各委員共特殊會社として滿洲國映畫協會を設立する事に異議なく滿洲國並に滿鐵は出資を承認正午散會した、右の結果近く滿洲國映畫協會設立委員會が設けられる事となつたが諸種の準備もあり協會の設立は來春頃となる模樣である

日滿鮮經濟調査會
京城で開催

朝鮮總督府では日滿鮮關係を中心とする鮮内經濟調査根本的方針を確立すべく、數萬圓の予算を計上して鮮内有力官民、内地側一流實業家、學者を網羅した大規模な經濟調査會を企圖してゐたが、愈よ十月廿一日より京城に於て開かれる事になつた、之が爲穗積殖産局長は急據來京四日關東軍司令部及關係當局を訪ひ滿洲國側より權威者の出席を要望種々打合せを行ひ五日午前三時四十分離京したが、近く適任者の決定を見ることゝなつた、從來滿洲に於て提唱された滿鮮一元化に朝鮮總督府が積極的に乘り出した事は興味を以て見られてゐる

都山流演奏會
前人氣愈よ旺ん！

都山流宗家中尾都山師の新京特別大演奏會は十月十四日午後六時半より新京記念公會堂で開催されるが一行中には天才ピアニストとして、又現代日本箏曲界稀有の作曲家として夙に其の名を謳はれ現に東京音樂學校講師として若き樂徒の養成に專念する傍ら堂々宮城道雄師と肩を並べて樂界寵兒の名を恣にする久本玄智師を同伴し、氏の作品數曲を自ら演奏することになつてをり、尺八に於ては都山師を初め小池玲山、池田靜山、星田一山等當代一流の名手を帶同する他新京に於ける都山流門下及箏曲師匠總出動並に新京市民オーケストラの助演に依る大演奏會である爲非常な前人氣を呼んで居る

滿洲飛行協會會員募集

滿洲飛行協會では既報の如く第一次正會員及び准會員を募集してゐるが志望者は左記事項を承知の上所定の申込書及履歷書樣式に依り本月十日までに申込まれたいと

一、正會員及准會員たる「グライダー」練習者五十名は申込者に付性能試驗を行ひ合格したる者の中より採用する、性能試驗の期日は追つて通知する

（註）正會員及准會員に對しては本人の希望に依り一「グライダー」の取扱並操縱の他飛行機の操縱、落下傘の降下等をも敎授し其授業科目に從つて航空部員（甲及乙種會員）機關部員（甲及乙種會員）研究部員あるも今回差し當り募集するのは「グライダー」の取扱並操縱を修得する部員である入會申込者は滿十六歲以上の者で高等小學校卒業又は初級中學校卒業程度以上の學力ある者に限る

二、會員の負擔

正會員は入會費五圓（性能檢査の上合格し入會手續完了の上納入す）及會費として年額二十圓を入會後直ちに納入すること、但し會費は二回に分納することを得る

准會員は入會費一圓、會費年額十圓（納入方法は正會員と同樣）會員には協會に於て發行する航空に關する雜誌を無料配布する

三、練習方法及期間

練習方法は同協會「グライダー」を用ひ教官の軍隊的統制の下に新京飛行場に於て時を定めて行ふが其の委細及練習時期並期間は入會手續完了後通知する

尚同協會は將來新京近郊に所屬の「グライダー」飛行場を建設する計畫を有してゐる、財團法人滿洲飛行協會本部所在地は新京興安通二八番地、電話二一一、三〇三番である

太田覺眠師莫力廟に到着

蒙古敎化に終生を捧げると入蒙した太田覺眠師から本社に宛左の通信があつた

拜啓　秋冷の候愈御淸榮奉賀候老生渡滿入蒙に付ては不一方御配慮を蒙り千萬拜謝候爾後中途思ひ寄らざる故障に逢ひ旅程遲滯困難致居候處佛天の御冥護有之候ものか此程目的地たる莫力廟に到着する事を得數多の喇嘛僧に迎へられ無事ゝ廟致し身も亦頗る健なり御安心被下度候尚ほ此上とも御高誼の程希入申候不取敢御禮まで如斯に御座候敬具

昭和十一年九月二十日　太田覺眠

（滿洲興安南省通遼東科中旗辦事處氣付莫力廟）

正直馬車夫の日く「遺した人のお顔が見度い(デス)」
一ヶ年五百餘件の遺留品で近く展覧會を開催

ついうつかり忘れた馬車内の遺留品は正直馬車夫の手から直ちに馬車組合へ、組合から大經路警察へと毎日相當件數に達してゐるが、このうち「なアにあんなもの捨てたつてたいしたことないさ」と屆出のないものが現在五百件にも上り、一ヶ年の保管期限が切れぬかぎりそのまゝ處分することもできず同署ではうづ高く積まれた遺留品倉庫を前に思案投首の體であつたが、遂に思ひついた名案として近く盛大な遺留品展覧會を開催することゝなつた、その節は心あたりの方はその品物の高下を問はず是非來場の上ひき取つて慾しいとのことである

武田前地事所長暇乞に來社

滿鐵本社學務課長に榮轉の前新京地方事務所長武田胤雄氏は五日午後暇乞挨拶に來社した、氏は八日午前九時各列車で赴任の豫定

張國務總理等稲田次官を招宴

張國務總理大臣以下各部大臣は來る七日正午ヤマトホテルに稲田拓務省次官を招待し歡迎宴を催すが當日は在京日本側各機關首腦並に拓務省關係者も陪席する筈

日滿商事幹部挨拶に來社

新設の日滿商事株式會社々長武部治右衛門、同業務取締役小川逸郎、同竹内德三郎の三氏は五日午後挨拶に本社へ來訪した

伊藤參與來社

た元新京鐵道出張所長伊藤太郎氏は五日不日離京するので暇乞挨拶に來社した

參與に昇進本社詰を命ぜられ

中谷孝一氏來社

協和會から大新京日報に入り社長室勤務編輯部囑託となつた中谷孝一氏は五日挨拶に來社

ダーツ・シルフ

金、金、金の世の中で人生の最も深刻なる惱みの種であるお金の算段に恥づかしいの、きまりが悪いのとは言つてゐられませんよ、貴方なぞ未だ〳〵苦勞が足りませんよと頭の禿げかけたオツさんを摑へてお説敎してゐる金融組合の佐野理事▼お役目の役得、隨分大きなダボラも吹いて人をお説敎するからにはさぞかし面白いこともアランと想へば辛い▼念願の新事務所建築は懸念された立退きも無事終了してホツトする間もなく建築に關する警察方面の屆出は便所の改造の末に至るまで一々書式をとゝのへて提出せねばならず、やれ電話の取外し、やれ隣近所の氣兼迷惑と、そのうるさいこと〳〵▼新築の喜びはともかく世間とはこんなに面倒なものかとは僞はらざる告白であつた

妖魔往來

桃川燕二演　内山鉦太郎畫

六六

高い所では話されないがといひながらも高聲で話すのが、一般の常、思はず「御」を置いたる宇都宮八郎ツカ／＼と上つて來た。——

「許せよ」

「ヘエツ……お出なさい」

「己」を取らぬが虚無僧の法だから此儘で御免を蒙る、只今彼れにて承はると田原屋の一條をお話しだつたな」

「ヘエ／＼お耳障りになりましたら眞ツ平御免下さい、ナニ私ち共は聰い氣で彼麼話をしてゐたのではありません、決して親分に關係ある御の筋ぢやアないので……」

虚無僧には武士の果で世を忍ぶ者や或は仇を持つた者なぞがありまん、門に立つものでは町人達は是を一番恐れてゐたもので、廿三人も不當に蹴込まれ聊か酒の醉も醒め果てた按摩式で顔を見合せモジ／＼してゐる。

「イヤ心配致すな此段誰彼が悪事を働いたと、役人共へ告げる爲に尋ねるのでない、只承はりたいは其娘が誘拐されたと云ふことだ、其娘は一旦誘拐されるには誘拐されたが、番頭が江戸表より連戻つて來たであらう」

「ヘエ江戸から……そんな話は一向聞きませんが」

「其誘拐されたのは何時のことだ」

「ナニ五六日前のことなので」

「五六日前……スルト再び連れ出されたのだな」

「可哀なことを仰有る、再びにも何にも誘拐されたのは一度しきやアありません、それは大方人違ひでございませう」

「イヤ人違ひではないぞ現在……」と言掛けたが八郎ハツト氣が付き

「全く田原屋のお志津と云ふ娘が江戸にゐたのだ」

「ダカラ人違ひなのでせう、日

つ娘さんは久しく病氣でゐなすつた、私ちが醫者が出來た、其時掛つた醫者が田原屋のお出入り、女中や下男が藥を取りに來まして私ち達と話しをしたのでも分つてゐます、其醫者の療治を受けてゐなさる内に今度の一件なのです、二度も誘拐された事はありますまい」

「イヤそれは誘拐しを隠す爲に病氣と云つて世間をくろめてゐたのだらう、それは何うでも好いが行衛は今に知れぬのか……」

「皆目知れぬのでございます」

「さうか、それでは今貴様達が話してゐた大藏の關係と云ふのは何う云ふ事にかゝはつたのだ」

「其事は聞かない分にして御勘辨を願ひます、萬一私ち共の口から件喋が出たとなりますと大藏親分は留守にしろ、日光の京助兄いにも濟みませんし」

「ナニ日光の京助……それでは京助と大藏とは親しい中だな」

「親しいどころでは無い、お前さん兄弟分でございますから」

「ウムさうか、強いて聞いては貴様達の迷惑になるとなら是以上は聞くに及ばぬ、併し其大藏と申す者の住ゐは何處であるか、それだけは話しても差支へあるまい」

「ヘエ傳馬町の裏でございまして、闘宿の大藏と云ふ親分なんで……」

「ウム闘宿の大藏かよし分つた、大きに手數を掛け酒興を妨げて氣の毒であつた。」

八郎は挨拶して元の所に戻り飲みかけの酒を悠々と呑んで頻りに考へ込んで居ります。

「何うも變だ、お志津娘は正しく我等と一所に江戸にゐたに相違ない、此上はどうしても探偵の外出を待つて歸と話を聞かねばならぬ……それにしても田原屋が娘に誘はれ父親が殺されお志津娘は誘拐はれた、是は彼等三人の話がくらしい。」